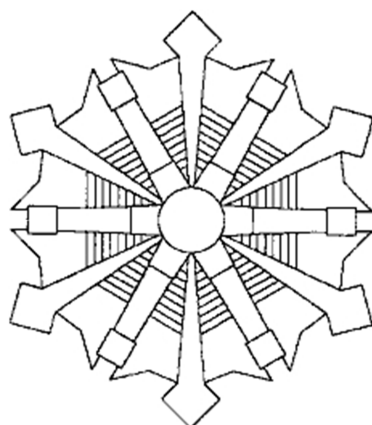


消 防 年 報

令 和 2 年 版



太 田 市 消 防 本 部

(令 和 3 年 刊 行)

ま え が き

平成17年3月28日、旧太田市、尾島町、新田町、藪塚本町が新設合併し、新「太田市」が誕生したことにより、昭和47年に太田市、大泉町、新田町、尾島町により設立された『太田地区消防組合』が解散され、新たに『太田市消防本部』が設置されました。

この消防年報は、令和2年中の消防業務について収録し、今後の消防行政の合理的な運営に資するとともに、当消防本部の消防現況を広くご理解いただくために編集したものです。

なお、災害発生統計事項等については暦年により、その他の業務関係事項等については会計年度をもって表しておりますが、年月日を明記したものはその時点での現況となっております。

太 田 市 消 防 本 部



人と自然にやさしく、品格のあるまち 太田

太 田 市

市 章



平成17年6月28日告示

かつて、この地域を治めた

新田氏の旗印である大中黒をベースに、右下に市名をひらがなで配置。カラーは黒で、大中黒に脈々と受け継がれる伝統と革新の精神を表現しています。



マスコットキャラクター

愛称：おおたん

太田市のアルファベット表記の頭文字

「O」を基調にし、頭部の4つの丸は合併した4市町を表し、体の色（緑）は自然に恵まれた市をイメージしています。

市の木・市の花

シンボル木：マツ

木：モクセイ、カエデ、イチョウ

花：キク、サルビア、ツツジ、シュンラン

《 目 次 》

●概 要

1 消防の沿革	1
2 位置と地勢	9
3 管内面積、人口及び世帯数	9
4 消防機関の所在地及び配置	10
5 消防庁舎の現況	11
6 消防相互応援協定等の状況	12
7 消防予算及び決算	13

●総 務

1 組織図	14
2 消防本部分掌事務	15
3 消防署・分署分掌事務	18
4 消防職員の配置状況	19
5 消防職員の勤続年数	20
6 消防職員の年齢	21
7 消防職員の研修状況	22

●火 災

1 火災発生状況(前年比較)	24
2 署別火災発生状況(前年比較)	25
3 出火原因別発生状況	26
4 月別火災発生状況	27
5 署別火災発生状況(月別)	28
6 署別火災損害額状況	29
7 署別建物火災損害額状況	29
8 署別焼損棟数	30
9 署別焼損面積	31
10 署別り災世帯数・人員	31
11 署別死傷者数	32
12 火災の覚知区分状況	32
13 建物用途別火災発生状況	33
14 管轄署所別火災発生状況	33

●予 防

1 各種調査・指導状況	34
2 各種届出等の状況	34
3 消防法施行令別表第1に掲げる 防火対象物査察状況	35
4 危険物施設の査察状況	35
5 その他の査察状況	36
6 表示マーク交付状況	36
7 危険物製造所等の数量別、類別状況・ 諸届処理状況	37
8 危険物製造所等の許可、 検査等の処理状況	38
9 消防同意件数	39
10 建築物用途別同意件数	39
11 消防用設備等設置指導件数	40
12 消防用設備設置状況 (延べ面積150㎡以上)	41
13 消防用設備等検査済証交付状況	42

●警 防

1 消防車両等配置状況	43
2 消防車両等経過年数	43
3 消防車両車種等の状況	44
4 災害出動状況	46
5 消防水利設置状況(公設)	47
6 消火栓管径別状況(公設)	47
7 中高層建物(4階以上)一覧表	48
8 消防資器材配備状況	49

●救急・救助

1 救急出動・搬送人員状況 (地域・署所別)	50
2 救急出動状況 (事故種別・署所別)	51
3 事故種別出動件数割合	52
4 事故種別搬送人員割合	52

5 月別出動件数・搬送人員	52
6 曜日別出動件数	53
7 時間別出動件数	53
8 性別搬送人員	53
9 年齢別搬送人員	53
10 傷病程度別事故種別搬送人員	54
11 救急事案に係る消防隊出動状況	54
12 過去10年間の救急出動状況	55
13 救急搬送人員と高齢者（65歳以上） 搬送人員の推移	55
14 救急隊員の行った応急処置	56
15 外国人発生地域別搬送人員	57
16 外国人国籍別搬送人員	57
17 過去10年間の外国人搬送人員推移	57
18 普及啓発活動実施状況	58
19 救急資器材配備状況	58
20 救助出動状況（地域別）	59
21 救助出動状況（署別）	59

●通信指令

1 高機能消防指令センター システム構成図	60
2 通報受付状況	61
3 緊急通報出動件数	62
4 口頭指導実施状況	62
5 固定電話からの119番事案別状況	63
6 I P 電話からの119番事案別状況	63
7 携帯電話からの119番事案別状況	64
8 携帯電話からの119番受信転送状況	64
9 月別医療機関案内状況	65
10 科目別案内状況	65
11 時間別案内状況	65
12 月別気象状況	66
13 気象通報状況	67
14 多言語通訳サービス利用状況	68
15 災害情報メールサービス送信状況	68

●消防団

1 消防団の沿革	69
2 太田市消防団組織機構図	74
3 消防団員階級別年齢別調	75
4 消防団員階級別在団年数調	76
5 消防団員階級別実員	77
6 消防団車両配置一覧表	78

●消防音楽隊

1 消防音楽隊の編成	80
2 消防音楽隊活動状況	81

概要



1 消防の沿革

- 昭和 47 年 4 月 太田市、大泉町、新田町、尾島町 1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。
太田市消防本部を太田地区消防組合消防本部に、太田市消防署を中央消防署に、大泉町消防本部消防署を東部消防署と改める。
新たに西部消防署を設置する。
太田市消防署北分署、石橋分署を太田地区消防組合中央消防署北分署、石橋分署と改める。
新たに西部消防署西分署を設置する。
太田市助役中沢保夫、太田地区消防組合消防長事務取扱に就任する。
消防職員定数 158 人となる。
消防職員実員数 146 人となる。
- 6 月 福島岩雄、消防長に就任する。
- 9 月 救急車を購入し、中央消防署に配置する。
広報車を購入し、西部消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を 2 台購入し、東部消防署及び西部消防署に配置する。
- 昭和 48 年 1 月 救急車を購入し、西部消防署に配置する。
2 月 西部消防署西分署を新築移転する。
4 月 消防職員実員数 152 人となる。
5 月 東部消防署を新築移転する。
西部消防署を新築移転する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 49 年 3 月 指令車を購入し、消防本部に配置する。
4 月 消防職員実員数 154 人となる。
11 月 化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
12 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 昭和 50 年 4 月 消防職員実員数 155 人となる。
10 月 新田尾島防火管理者協議会設立。
11 月 屈折梯子付消防自動車(16m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 51 年 2 月 群馬県共済農業協同組合連合会から救急車 1 台が寄贈される。
4 月 消防職員実員数 156 人となる。
10 月 石川宗次郎、消防長に就任する。
- 昭和 52 年 3 月 石橋分署を新築移転する。
4 月 消防職員定数 180 人に改める。
消防職員実員数 165 人となる。
6 月 査察車 2 台を購入し、中央消防署及び西分署に配置する。
10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 53 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
5 月 連絡車 3 台を購入し、消防本部、北分署及び石橋分署に配置する。
9 月 水槽付消防ポンプ自動車 2 台を購入し、東部消防署及び西分署に配置する。
救急車を購入し、北分署に配置する。

- 昭和 54 年 4 月 消防職員実員数 173 人となる。
- 5 月 査察車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10 月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署に配置する。
- 昭和 55 年 4 月 消防職員実員数 178 人となる。
千代田造機からマイクロバス中古車 1 台が寄贈される。
群馬県救急医療情報システム開設に伴い、情報サービスセンターとしてディスプレイ装置を設置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、石橋分署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 12 月 太田地区危険物安全協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 昭和 56 年 4 月 消防職員実員数 179 人となる。
- 5 月 福島病院から救急車 1 台が寄贈される。
- 9 月 可搬ポンプ付水槽車(10 t)を購入し、中央消防署に配置する。
消防ポンプ自動車を購入し、北分署に配置する。
- 昭和 57 年 2 月 城山病院から指令車 1 台が寄贈される。
- 4 月 消防職員定数 190 人に改める。
北部消防署を新築する。
消防職員実員数 185 人となる。
広報車 2 台を購入し、消防本部及び北部消防署に配置する。
- 8 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、北部消防署に配置する。
- 9 月 日本消防協会から軽可搬ポンプ 3 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 2 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
可搬ポンプ積載車 1 台を日本消防協会から寄贈される。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 58 年 4 月 消防職員定数 195 人に改める。
消防職員実員数 195 人となる。
群馬県共済生活協同組合太田支部から連絡車 1 台が寄贈される。
- 8 月 富士重工業(株)から連絡車 1 台が寄贈され、中央消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブへ 1 台、新田町婦人消防隊へ 1 台配置する。
- 10 月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
- 11 月 太田市婦人防火クラブへ日本消防協会から広報車 1 台が寄贈される。
- 12 月 救助工作車を購入し、中央消防署に配置する。
- 昭和 59 年 1 月 日本損害保険協会から救急車が寄贈され、西部消防署に配置する。
- 2 月 査察車を購入し、西部消防署西分署に配置する。
- 4 月 消防職員定数 201 人に改正する。
消防職員実員数 197 人となる。
- 10 月 化学消防ポンプ自動車を購入し、東部消防署に配置する。
- 11 月 北部消防署に消防訓練塔を新築する。
- 昭和 60 年 4 月 消防職員定数 207 人に改正する。
消防職員実員数 202 人となる。
- 5 月 新田町婦人消防隊が県知事から消防防災功労表彰旗を授与される。
- 8 月 日本消防協会から救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
- 9 月 消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
日本消防協会から軽可搬ポンプ 2 台が寄贈され、太田市婦人防火クラブに配置する。

- 10月 消防職員定数 217 人に改正する。
東部消防署車庫を増築する。
- 昭和 61 年 11月 屈折車 (25m級) を購入し、東部消防署に配置する。
4月 天笠久雄、消防長に就任する。
消防職員実員数 217 人となる。
- 7月 消防職員定数 224 人に改正する。
- 9月 水槽付消防ポンプ自動車、救急車及び広報車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
広報車を購入し、東部消防署に配置する。
- 10月 西部消防署尾島分署が開署する。
- 11月 消防本部庁舎増築。
- 昭和 62 年 4月 消防職員実員数 224 人となる。
9月 中央消防署北分署新築。
11月 化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、北部消防署に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、東部消防署に配置する。
救急車 3 台を購入し、中央消防署、石橋分署及び西分署に配置する。
- 昭和 63 年 3月 城山病院から消防広報車が寄贈され、中央消防署に配置する。
4月 消防職員定数 238 人に改正する。
消防職員実員数 238 人となる。
5月 消防広報車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署石橋分署に配置する。
- 11月 消防ポンプ自動車 1 台を購入し、西部消防署西分署に配置する。
西部消防署西分署新築移転。
- 平成 元年 4月 西部消防署西分署を廃止し、同所に新田消防署を設置する。
消防職員実員数 238 人となる。
尾島町婦人防火クラブ結成。
5月 連絡車を購入し、消防本部に配置する。
6月 広報車を購入し、消防本部に配置する。
8月 救急車 2 台を購入し、中央消防署北分署及び北部消防署に配置する。
- 10月 梯子付消防自動車(30m級)を購入し、中央消防署に配置する。
- 平成 2 年 1月 防振救急車を購入し、中央消防署に配置する。
2月 水槽付消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署北分署に配置する。
太田ライオネスクラブより連絡車が寄贈され、通信指令室に配置する。
3月 日本自動車工業会より救急車が寄贈され、東部消防署に配置する。
4月 消防職員定数 250 人に改正する。
消防職員実員数 247 人となる。
5月 消防広報車を購入し、西部消防署に配置する。
新田町婦人消防隊、消防庁長官表彰(安全功労者)を受賞する。
9月 太田地区消防組合、群馬県救急医療・救急業務功労者団体の部で知事表彰される。
消防ポンプ自動車CD-Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
梯子付消防自動車(15m級)を購入し、新田消防署に配置する。
- 11月 太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部予防課危険物係に配置する。

平成3年	4月	消防職員実員数 250 人となる。
	7月	広報車 2 台を購入し、消防本部警防課及び大泉消防署に配置する。
	8月	消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、大泉消防署に配置する。
	9月	消防職員定数 266 人に改正する。 東部消防署を大泉消防署に改称し新築移転する。 旧大泉消防署所在地に大泉消防署大泉北分署を設置する。 水槽付消防ポンプ自動車II型を購入し、新田消防署に配置する。
	10月	太田ロータリークラブより指令車が寄贈される。 水槽付消防ポンプ自動車II型を北部消防署石橋分署に配置する。
平成4年	3月	西部消防署に消防訓練塔を新築する。
	4月	消防職員実員数 252 人となる。
	5月	水防資材搬送車を購入し、消防本部に配置する。
	9月	消防職員定数 281 人に改正する。
	11月	広報車を購入し、北部消防署に配置する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、中央消防署に配置する。
平成5年	12月	高規格救急車を購入し、中央消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 275 人となる。 連絡車を購入し、消防本部総務課に配置する。
	9月	消防ポンプ自動車CD-II型を購入し、北部消防署に配置する。 救急車 2 台を購入し、西部消防署及び新田消防署に配置する。
平成6年	3月	中央消防署南分署を新築し、仮運用を開始する。 水槽付消防ポンプ自動車II型及び広報車を購入し、中央消防署南分署に配置する。
	4月	中央消防署南分署が開署となる。 消防職員実員数 282 人となる。
	6月	広報車を購入し、新田消防署に配置する。
	11月	救急車を購入し、北部消防署に配置する。
	12月	水槽付消防ポンプ自動車II型 2 台を購入し、中央消防署及び北部消防署に配置する。
	平成7年	4月
7月		藤掛充正、消防長に就任する。
9月		消防職員定数 290 人に改正する。 化学消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
10月		水槽付消防ポンプ自動車を購入し、西部消防署に配置する。
11月		救急車を購入し、北部消防署石橋分署に配置する。
平成8年	1月	救急車を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
	3月	高規格救急車を購入し、大泉消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 285 人となる。
平成9年	3月	救助工作車III型を購入し、中央消防署に配置する。
	4月	消防職員実員数 287 人となる。 清水舜、消防長に就任する。
	9月	消防職員定数 321 人に改正する。
平成10年	3月	消防本部・中央消防署庁舎が竣工する。
	4月	中央消防署を太田消防署に、北部消防署を毛里田消防署に、中央消防署南分署を太田消防署沢野分署に、中央消防署北分署を太田消防署葦

		川分署に、北部消防署石橋分署を太田消防署強戸分署に改める。太田市鳥山下町 409 番地 1 に消防本部及び太田消防署を移転し、旧消防本部・太田消防署所在地に太田消防署九合分署を設置する。 消防職員実員数 303 人となる。 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署九合分署に配置する。 広報車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	5 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、太田消防署に配置する。
	6 月	消防本部・太田消防署庁舎落成式を挙げる。
平成 11 年	2 月	高規格救急車を購入し、太田消防署九合分署に配置する。
	3 月	大泉消防署に消防訓練塔を新築する。
	4 月	星野安正、消防長に就任する。 消防職員実員数 316 人となる。
平成 12 年	2 月	小型動力ポンプ付水槽車を購入し、太田消防署に配置する。 高規格救急車を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	西部消防署尾島分署を尾島消防署に組織改編・改称し、尾島町大字粕川 432 番地 1 に移転する。 西部消防署を廃止し、同所に太田消防署宝泉分署を設置する。 消防職員実員数 321 人となる。
	5 月	太田市防火管理者協議会、大泉防火管理者協議会及び新田尾島防火管理者協議会を統合し、太田地区防火管理協会を結成する。 救急用自動二輪車 2 台を購入し、太田消防署及び大泉消防署に配置する。
	6 月	消防音楽隊内にカラーガード(男女各 4 名)を発足する。
	7 月	富士重工業(株)より指揮車が寄贈され、尾島消防署に配置する。
	11 月	太田地区危険物安全協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。
平成 13 年	2 月	高規格救急車を購入し、新田消防署に配置する。 消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、尾島消防署に配置する。
	4 月	飯田芳雄、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
	8 月	救急用自動二輪車 3 台を購入し、毛里田消防署、尾島消防署及び新田消防署に配置する。
	12 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型 2 台を購入し、太田消防署宝泉分署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	3 月	高規格救急車 2 台を購入し、毛里田消防署及び大泉消防署大泉北分署に配置する。
平成 14 年	4 月	松島健三、消防長に就任する。 消防職員実員数 321 人となる。
平成 15 年	2 月	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、大泉消防署に配置する。 災害対応特殊消防ポンプ自動車 C D - Ⅱ 型を購入し、新田消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 320 人となる。
	7 月	現場指揮車を購入し、太田消防署葦川分署に配置する。
	10 月	人員輸送車を購入し、消防本部に配置する。
平成 16 年	2 月	指揮車を購入し、太田消防署強戸分署に配置する。

- 3月 高規格救急車を購入し、太田消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 320 人となる。
- 5月 指揮車を購入し、消防本部財務課に配置する。
- 7月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う財産処分に関する法定上の協議が調う。
- 10月 指揮車を購入し、消防本部予防課に配置する。
- 12月 資材搬送車を購入し、太田消防署に配置する。
- 平成 17 年 1月 関係市町の廃置分合による太田地区消防組合の解散に伴う事務承継に関する法定上の協議が調う。
- 3月 関係市町の廃置分合により太田地区消防組合が解散する。
太田市消防本部並びに太田消防署、尾島消防署、新田消防署、藪塚消防署及び大泉消防署を設置する。
消防職員定数 360 人となる。
松島健三、初代消防長に就任する。
大泉町の消防事務を受託する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、太田消防署葦川出張所に配置する。
化学消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、太田消防署毛里田分署に配置する。
梯子付消防自動車（30m級）を購入し、大泉消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 334 人となる。
- 7月 石原康男、消防長に就任する。
- 9月 指令車を購入し、大泉消防署に配置する。
- 11月 指令車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 平成 18 年 3月 梯子付消防自動車（40m級）及び救急用自動二輪車を購入、太田消防署に配置する。
災害対応特殊救急車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型購入し、新田消防署に配置する。
高規格救急車を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 消防職員実員数 344 人となる。
- 8月 消防総合計画策定（平成 19 年度～28 年度）
- 12月 広報車を購入し、太田消防署宝泉出張所に配置する。
- 平成 19 年 3月 災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、藪塚消防署に配置する。
- 4月 太田消防署を中央消防署に、太田消防署毛里田分署を東部消防署に、新田消防署を西部消防署に改め、太田消防署強戸出張所を中央消防署強戸出張所に、太田消防署宝泉出張所を中央消防署宝泉出張所に、太田消防署沢野分署を中央消防署沢野分署に、太田消防署葦川出張所を東部消防署葦川出張所に、太田消防署九合分署を東部消防署九合分署に改め、尾島消防署を西部消防署尾島分署に、藪塚消防署を西部消防署藪塚分署に組織改編・改称する。
岡島幸雄、消防長に就任。
消防職員実員数 344 人となる。
- 10月 太田市飯塚町 87 番地 1 に東部消防署九合分署が竣工する。
- 12月 災害対応特殊救急車を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
- 平成 20 年 3月 水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、中央消防署に配置する。
- 4月 青木節雄、消防長に就任する。

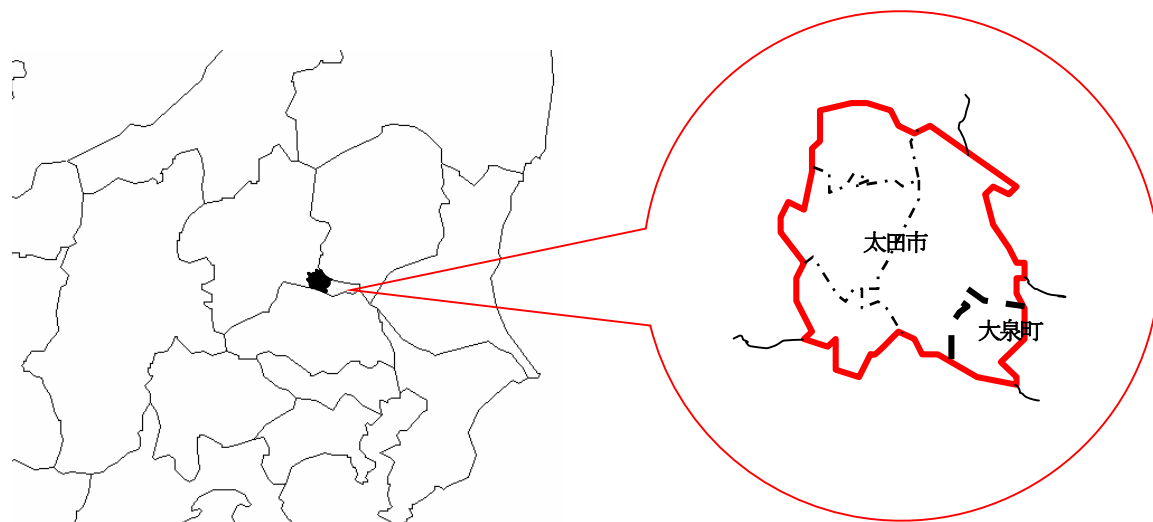
		消防職員実員数 344 人となる。
	12 月	太田市山之神町 243 番地 2 に西部消防署藪塚分署が竣工し、運用開始となる。
		中央消防署強戸出張所が廃止となる。
平成 21 年	1 月	西部消防署藪塚分署が開署する。
	3 月	救急用自動二輪車を購入し、大泉消防署に配置する。
		指揮車 2 台を購入し、消防本部及び東部消防署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅡ型を購入し、西部消防署藪塚分署に配置する。
		消防ポンプ自動車 CDⅠ型を購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
	9 月	資材搬送車を購入し、大泉消防署に配置する。
	11 月	支援車 1 台を購入し、消防本部に配置する。
平成 22 年	1 月	太田地区防火安全協会から連絡車が寄贈され、消防本部に配置する。
	4 月	松本繁、消防長に就任する。
		消防職員実員数 343 人となる。
平成 23 年	3 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、支援車Ⅰ型が配備される。
	4 月	倉上和裕、消防長に就任する。
平成 24 年	3 月	東部消防署九合分署及び西部消防署尾島分署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	消防職員実員数 344 人となる。
		葦川出張所を統合した東部消防署が新築移転し、開署となる。
	12 月	株式会社エコロジスタから指揮車が寄贈され、西部消防署に配置する。
	12 月	株式会社群桐産業から指揮車が寄贈され、西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 25 年	2 月	救助工作車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
	4 月	見持雅昭、消防長に就任する。
		消防職員実員数 341 人となる。
	12 月	富士重工業（株）から連絡車が寄贈され、消防総務課に配置する。
平成 26 年	3 月	西部消防署に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	中央消防署宝泉出張所を統合した中央消防署沢野分署が新築移転し、開署となる。
		消防ポンプ自動車Ⅰ型を購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
		消防職員実員数 338 人となる。
平成 26 年	10 月	資材搬送車 2 台を購入し、西部消防署尾島分署及び西部消防署藪塚分署に配置する。
平成 27 年	2 月	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型を購入し、西部消防署尾島分署に配置する。
		化学消防ポンプ自動車Ⅲ型を購入し、中央消防署に配置する。
		大泉消防署城之内出張所に配置の高規格救急車を更新する。
	4 月	久保田誠一郎、消防長に就任する。
		消防職員実員数 336 人となる。
平成 28 年	2 月	大泉消防署城之内出張所が竣工し、運用開始となる。
	4 月	消防職員定数 350 人に改定する。
		消防職員実員数 337 人となる。
	12 月	中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。

平成 29 年	2 月	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車を購入し東部消防署九合分署へ配置する。
	3 月	資機材搬送車及びボートトレーラーを購入し、東部消防署に配置する。
	4 月	服部隆志、消防長に就任する。 消防職員実員数 335 人となる。
	9 月	総務省消防庁から消防組織法第 50 条に基づく国有財産の無償使用により、燃料補給車が配備される。
	12 月	救助工作車Ⅲ型を購入、中央消防署の救助工作車Ⅲ型を更新する。中央消防署の救助工作車更新に伴い、東部消防署に配備の救助工作車Ⅲ型を配置換えにより更新する。
平成 30 年	1 月	西部消防署藪塚分署に配置の高規格救急車を更新する。
	3 月	中央消防署沢野分署に配置の指令車を更新する。 ボートトレーラーを購入し、中央消防署沢野分署に配置する。
	4 月	消防職員実員数 337 人となる。 中央消防署に高度救助隊が発隊する。 東部消防署に特別救助隊が発隊する。
	平成 31 年	1 月
令和元年	2 月	中央消防署沢野分署に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	中央消防署に配置の大型水槽車を更新する。 中央消防署に配置の高規格救急車を更新する。 連絡車を購入し、消防本部警防課に配置する。
	4 月	石澤光之、消防長に就任する。 消防職員実員数 339 人となる。
	9 月	中央消防署沢野分署に配置の高規格救急車を更新する。
令和 2 年	12 月	消防本部消防総務課に配置の連絡車を更新する。 西部消防署尾島分署に配置の災害対応特殊消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
	2 月	大泉消防署城之内出張所に配置の水槽付消防ポンプ自動車を更新する。
	3 月	西部消防署に配置の化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を更新する。
	4 月	消防職員実員数 342 人となる。
令和 3 年	3 月	消防本部予防課に配置の火災調査車を更新する。 消防本部通信指令課に配置の連絡車を更新する。 東部消防署九合分署に配置の高規格救急車を更新する。 西部消防署に配置の消防ポンプ自動車 CD I 型を更新する。
	4 月	櫻井修一、消防長に就任する。 消防職員実員数 346 人となる。

2 位置と地勢

太田市消防本部は、関東平野の北部、群馬県南東部に位置し（東経139度、北緯36度）、東京から北西へ約86kmの距離にあり、東側は千代田町・邑楽町・栃木県足利市、西側は伊勢崎市、南側は埼玉県熊谷市・深谷市、北側は桐生市・みどり市に接しています。

地勢は、市街地北部に標高239mの金山と、それに接続する八王子丘陵が走るほかは概ね平坦地で、その標高は30mから110mとなっています。



3 管内面積、人口及び世帯数

令和3年4月1日現在

区分	面積 (km ²)	人口(人)			世帯数
		うち外国人登録人口(人)			うち外国人 登録世帯数
		男	女	計	
市町					
太田市	175.54	114,647	109,354	224,001	98,919
		6,838	5,214	12,052	6,597
大泉町	18.03	21,859	19,911	41,770	19,767
		4,217	3,701	7,918	3,932
計	193.57	136,506	129,265	265,771	118,686
		11,055	8,915	19,970	10,529

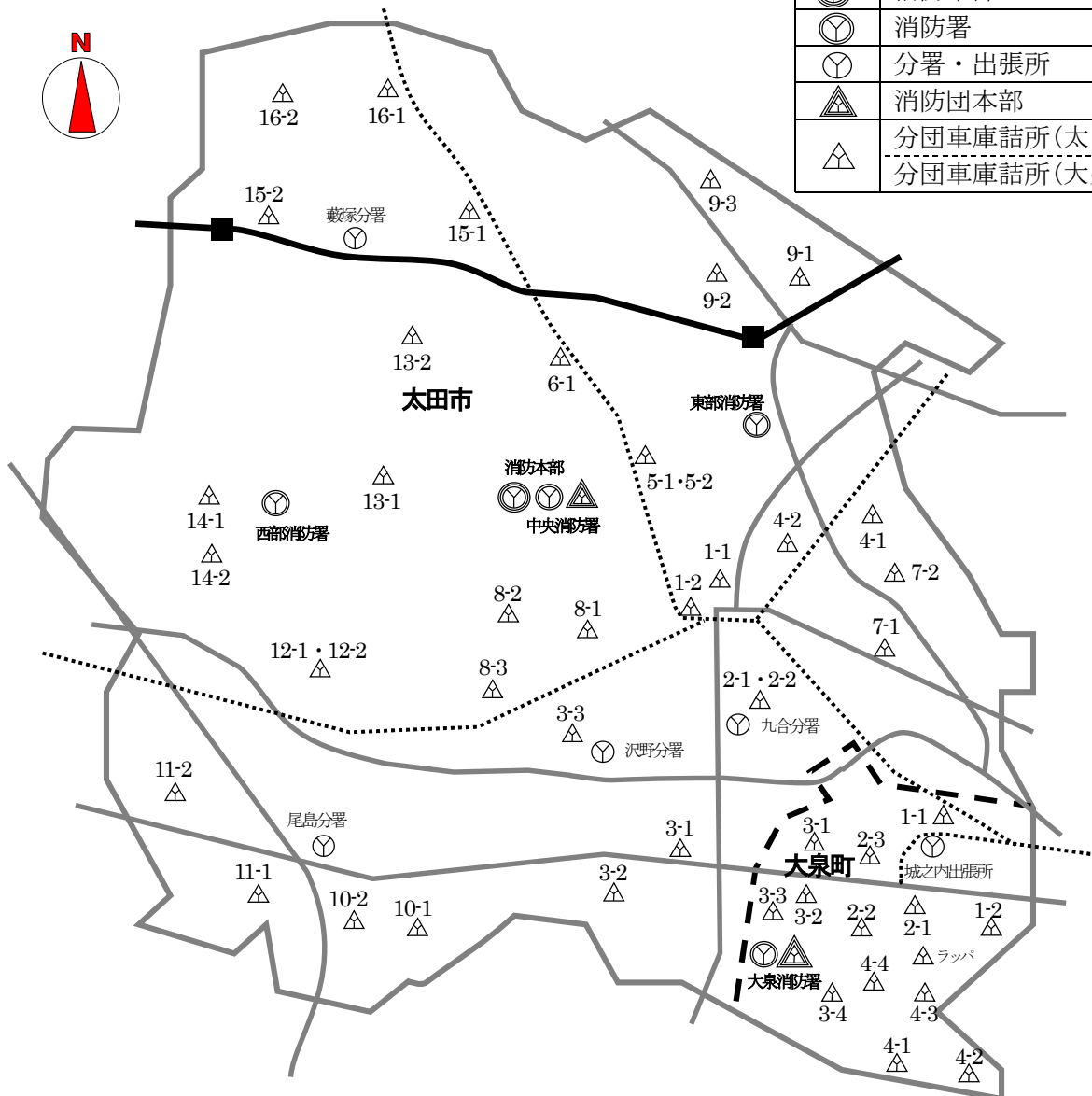
4 消防機関の所在地及び配置

令和3年4月1日現在

名称	所在地	電話番号	FAX
消防本部	太田市鳥山下町 409 番地 1	0276-33-0119 (代)	0276-33-0301
中央消防署 中央消防署沢野分署	太田市鳥山下町 409 番地 1 太田市細谷町 211 番地 2	0276-32-6119 0276-33-7119	0276-33-0304 0276-33-7120
東部消防署 東部消防署九合分署	太田市東金井町 262 番地 1 太田市飯塚町 87 番地 1	0276-40-2119 0276-46-9119	0276-40-2149 0276-46-9124
西部消防署 西部消防署尾島分署 西部消防署藪塚分署	太田市新田金井町 607 番地 太田市粕川町 432 番地 1 太田市山之神町 243 番地 2	0276-56-8119 0276-52-3119 0277-78-1119	0276-56-8124 0276-52-3287 0277-78-1129
大泉消防署 大泉消防署城之内出張所	大泉町大字寄木戸 614 番地の 1 大泉町城之内二丁目 25 番 2 号	0276-62-3119 0276-63-2119	0276-62-3124 0276-63-4423

凡例

記号	種別	数
◎	消防本部	1
○	消防署	4
○	分署・出張所	5
△	消防団本部	2
△	分団車庫詰所(太田市)	31
△	分団車庫詰所(大泉町)	14



5 消防庁舎の現況

令和3年4月1日現在

名 称	敷地面積(㎡)	延床面積(㎡)	構 造	完成年月	
消 防 本 部 中 央 消 防 署	19,631.96	事務棟	4,095.96	鉄骨鉄筋コンクリート造 5 階建	H10. 3
		車庫棟	2,531.47	鉄骨造 3 階建	
		体 力 錬成棟	1,224.58	鉄骨造 2 階建	
		小 型 車庫棟	668.43	鉄骨造 1 階建	
		訓練塔	718.68	鉄骨鉄筋コンクリート造 7 階建 鉄筋コンクリート造 2・2 階建	
沢 野 分 署	3,001.00	事務棟	846.13	鉄骨造 2 階建	H26. 3
東 部 消 防 署	6,784.28	事務棟	1,887.55	鉄骨造 2 階建	H24. 3
		訓練塔	516.31	鉄筋造 4・2・3 階建	H24. 3
九 合 分 署	4,333.54	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H19.10
		訓練塔	333.38	鉄骨造 6 階建	
西 部 消 防 署	3,768.00	事務棟	711.00	鉄骨造 2 階建	S63.11
		訓練塔	183.19	鉄骨造 1・1・3 階建	H 4. 3
尾 島 分 署	5,864.73	事務棟	1,140.94	鉄骨造 2 階建	H12. 3
		訓練塔	424.76	鉄骨造 1・1・6 階建	
藪 塚 分 署	4,778.92	事務棟	987.90	鉄骨造 2 階建	H20.12
		訓練塔	388.17	鉄骨造 1・1・6 階建	
大 泉 消 防 署	4,695.30	事務棟	836.50	鉄骨造 2 階建	H 3. 8
		訓練塔	198.84	鉄骨造 2・2・3 階建	H11. 3
城之内出張所	1,128.32	事務棟	472.20	鉄骨造 2 階建	H28. 2
計	53,986.05	19,153.89	——	——	

6 消防相互応援協定等の状況

令和3年4月1日現在

協 定 名	協定締結 年 月 日	協 定 団 体 (協定締結時の団体名)	協定の災害種別
消防相互応援協定	H17. 4. 21	深谷市・岡部町共同事務組合	特定していない
消防相互応援協定	H17. 5. 2	足利市	特定していない
特殊災害消防対策 相互応援協定	H18. 7. 11	伊勢崎市 館林地区消防組合 佐野市 足利市 桐生市	特殊災害 (危険物施設・中高層 建物火災等の特殊災害 及び多数の死傷者等が 予測される災害)
群馬県防災航空隊支 援協定	H18. 3. 27	群馬県	特定していない
消防相互応援協定	H9. 9. 29	熊谷市	特定していない
群馬県消防相互応援 協定	H24. 9. 3	前橋市 高崎市・安中市消防組合 桐生市 伊勢崎市 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 館林地区消防組合 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 吾妻広域町村圏振興整備組合	特定していない
関越自動車道、上信 越自動車道及び北関 東自動車道における 消防相互応援協定書	H26. 2. 22	児玉郡市広域市町村圏組合 多野藤岡広域市町村圏振興整備組合 伊勢崎市 高崎市・安中市消防組合 前橋市 渋川地区広域市町村圏振興整備組合 利根沼田広域市町村圏振興整備組合 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合 佐久広域連合 足利市	特定していない
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	大泉町	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H17. 3. 28	伊勢崎市	火 災
消防相互応援協定 (消防団)	H18. 3. 27	みどり市	火 災
鉄道災害時における 鉄道事業者と消防機 関との連携に関する 協定書	H21. 7. 1	東武鉄道株式会社 桐生市消防本部 伊勢崎市消防本部 館林地区消防組合消防本部	鉄道災害
地震等災害時におけ る消火活動業務にお ける協定	H17. 4. 12	群馬県東毛生コンクリート事業協同 組合	水の供給活動
太田市災害緊急放送 に関する協定	H10. 7. 1	株式会社おたコミュニティ放送	災害情報等の提供
火災等災害時におけ る支援活動業務に関 する協定	H27. 7. 21	太田建設業協同組合	重機等の支援活動

7 消防予算及び決算

(1) 市当初予算額（一般会計）と消防費予算額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	市 予 算 額	消 防 費 予 算 額	比 率 (%)
令 和 2 年 度	84,660,000	3,689,139	4.36
令 和 3 年 度	84,200,000	4,030,240	4.79

(2) 消防費予算額の内訳

(単位：千円)

年度 \ 区分	常備消防費	非常備消防費	消防施設費	防 災 費	歳 出 合 計
令 和 3 年 度	3,584,242	225,487	180,449	40,062	4,030,240

(3) 市町決算額（一般会計）と消防費決算額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	市 町 決 算 額	消 防 費 決 算 額	比 率 (%)
令和元年度太田市	76,794,985	3,657,129	4.76
令和元年度大泉町	12,801,173	734,428	5.74

(4) 消防業務を受託している町の当初予算額（一般会計）と負担金額の比較

(単位：千円)

年度 \ 区分	大 泉 町		比 率 (%)
	町 予 算 額	常備消防費負担金額	
令 和 2 年 度	12,879,000	618,928	4.81
令 和 3 年 度	13,182,000	622,591	4.72

— メモ —

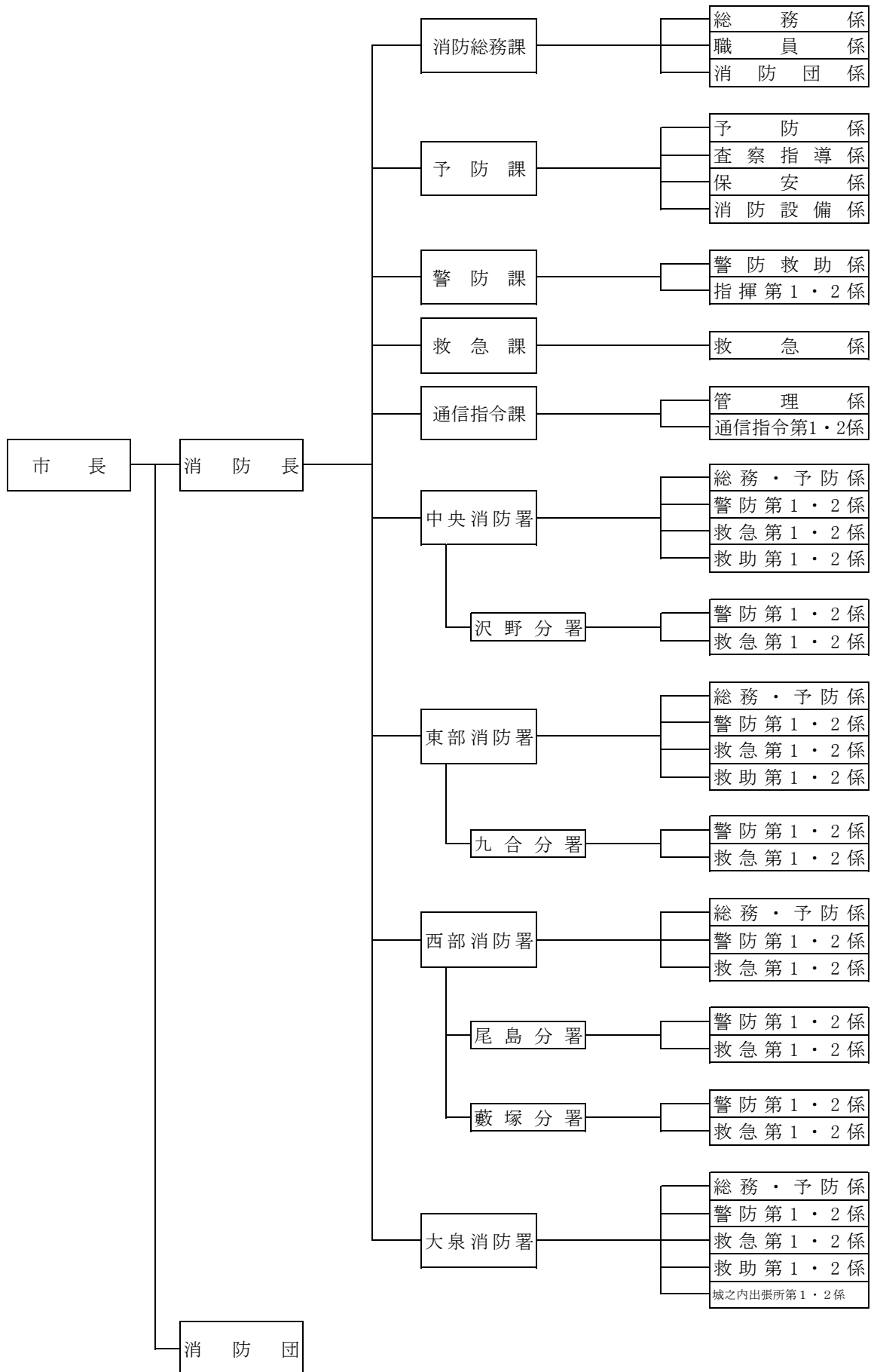
総務



— メモ —

1 組織図

令和3年4月1日現在



2 消防本部分掌事務

消防総務課

- (1) 渉外及び儀式に関すること。
- (2) 表彰に関すること。
- (3) 公印の管理に関すること。
- (4) 文書の管理に関すること。
- (5) 条例及び規則に関すること。
- (6) 消防音楽隊に関すること。
- (7) 消防の総合企画に関すること。
- (8) 特命事項の調査及び研究に関すること。
- (9) プロジェクトチームの設置に関すること。
- (10) 所属長会議及び調整会議に関すること。
- (11) 組織の見直しに関すること。
- (12) 事務の効率化に関すること。
- (13) 情報施策の総合企画及び調整に関すること。
- (14) 消防長会に関すること。
- (15) 消防協会に関すること。
- (16) 群馬県市町村総合事務組合に関すること。
- (17) 消防広報に関すること。
- (18) 消防年報の編集及び発行に関すること。
- (19) 住民の要望、陳情、相談等の受付及び連絡調整に関すること。
- (20) 職員の任命、賞罰、服務及び身分並びに賠償責任に関すること。
- (21) 職員の配置に関すること。
- (22) 職員の給与及び待遇に関すること。
- (23) 退職手当に関すること。
- (24) 職員の研修及び計画に関すること。
- (25) 職員の福利厚生及び健康管理に関すること。
- (26) 職員の公務災害補償に関すること。
- (27) 職員の貸与品の出納及び保管に関すること。
- (28) 消防職員委員会に関すること。
- (29) 職員の相談に関すること。
- (30) 物品の経理及び保管に関すること。
- (31) 財産管理に関すること。
- (32) 消防施設の管理に関すること。
- (33) 消防団員(以下「団員」という。)の任免、分限、懲戒その他身分取扱いに関すること。
- (34) 団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (35) 団員の被服等の貸与に関すること。
- (36) 団員の服務及び勤務条件に関すること。
- (37) 団員の表彰に関すること。
- (38) 団員等の公務災害補償に関すること。
- (39) 団員の退職報償金に関すること。
- (40) 団員の研修に関すること。
- (41) 団員の福利厚生に関すること。

- (42) 消防団の諸行事に関する事。
 - (43) 消防団の施設・装備その他物品の管理に関する事。
 - (44) 消防団の会計及び経理に関する事。
 - (45) 他課に属さない事項の処理に関する事。
 - (46) その他本部内の連絡調整に関する事。
-

予防課

- (1) 火災予防の企画に関する事。
 - (2) 予防広報に関する事。
 - (3) 防火管理に関する事。
 - (4) 防火協力団体に関する事。
 - (5) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
 - (6) 火災調査技術の研究及び指導に関する事。
 - (7) 火災統計に関する事。
 - (8) 査察に関する事。
 - (9) 危険物等の規制に関する事。
 - (10) 危険物関係の統計に関する事。
 - (11) 火薬類の規制に関する事。
 - (12) 建築物の消防同意及び検査に関する事。
 - (13) 防火対象物の防火指導に関する事。
 - (14) 防火対象物の統計に関する事。
 - (15) その他予防業務に関する事。
-

警防課

- (1) 警防業務及び救助業務の総合企画に関する事。
 - (2) 警防業務及び救助業務の指導に関する事。
 - (3) 消防訓練等の総合企画に関する事。
 - (4) 消防計画に関する事。
 - (5) 消防機械器具及び資機材の購入・管理に関する事。
 - (6) 消防水利の整備等に関する事。
 - (7) 公有自動車共済事務、事故処理に関する事。
 - (8) 安全管理事務に関する事。
 - (9) 開発行為の消防指導に関する事。
 - (10) 消防相互応援及び広域応援に関する事。
 - (11) 消防統計に関する事。
 - (12) 安全運転管理に関する事。
 - (13) 機関員の養成及び技能管理に関する事。
 - (14) 災害活動現場の指揮、統制及び指揮支援に関する事。
 - (15) 指揮業務に関する事。
 - (16) その他必要な事項に関する事。
-

救急課

- (1) 救急業務の総合企画に関する事。
- (2) 救急業務の指導に関する事。
- (3) 救急訓練等の総合企画に関する事。
- (4) 救急資機材の購入・管理に関する事。
- (5) 救急統計に関する事。

- (6) 応急手当の普及啓発に関する事。
 - (7) 救急医療機関との連絡調整に関する事。
 - (8) 救急協力団体に関する事。
 - (9) 救急ワークステーションに関する事。
 - (10) その他必要な事項に関する事。
-

通信指令課

- (1) 消防緊急通信指令施設に関する事。
 - (2) 災害通報の受信及び出動指令に関する事。
 - (3) 消防無線に関する事。
 - (4) 消防信号に関する事。
 - (5) 災害情報収集及び伝達に関する事。
 - (6) 口頭指導プロトコルに関する事。
 - (7) 気象に関する事。
 - (8) 群馬県防災行政無線に関する事。
 - (9) コンピューターシステムに関する事。
 - (10) その他指令業務に関する事。
-

3 消防署・分署分掌事務

消防署 (出張所の分掌事務は、消防署長が消防長の承認を得て別に定める。)

- (1) 文書の収受に関する事。
- (2) 公印の保管に関する事。
- (3) 広報公聴に関する事。
- (4) 職員の服務、規律及び福利厚生に関する事。
- (5) 所管する庁舎及び構内の維持管理に関する事。
- (6) 各種統計に関する事。
- (7) 消防団に関する事。
- (8) 火災予防の普及に関する事。
- (9) 防火管理に関する事。
- (10) 立入検査及び指導に関する事。
- (11) 火災その他の災害原因及び損害の調査に関する事。
- (12) 太田市火災予防条例(平成17年太田市条例第245号)に関する事。
- (13) り災証明及び救急搬送証明に関する事。
- (14) 液化石油ガスに関する事。
- (15) 防火協力団体に関する事。
- (16) その他火災予防に関する事。
- (17) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (18) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (19) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (20) 自衛消防組織の訓練指導等に関する事。
- (21) 警防計画に関する事。
- (22) 救急救助活動に関する事。
- (23) 応急手当の指導普及に関する事。
- (24) その他消防活動上必要な事項に関する事。

分 署

- (1) 水火災その他災害の警戒及び防御に関する事。
- (2) 消防機械器具及び通信機器の取扱い並びに管理に関する事。
- (3) 地理水利の調査保全等に関する事。
- (4) 救急救助活動に関する事。
- (5) 応急手当の指導普及に関する事。
- (6) 立入検査及び指導に関する事。
- (7) 火災予防の普及に関する事。
- (8) 消防団に関する事。
- (9) 防火協力団体に関する事。
- (10) その他の消防事務に関する事。

4 消防職員の配置状況

令和3年4月1日現在 単位 (人)

階 級 所 属		消	消	消	消	消	消	消	消	そ	※	計
		防	防	防	防	防	防	防	防	の	再	
		正	監	司	司	司	士	副	士	職	任	
		監	監	令	令	令	長	士	長	員	用	
		員	員	員	員	員	員	員	員	員	員	
消 防 本 部	消防長	1										1
	消防次長		1									1
	消防総務課				1	9	5 (1)	1		3 (1)		19 (2)
	予防課		1		2	8	2	1	1		3	15
	警防課		1	2	3	7	2 (1)	1			1	16 (1)
	救急課			1	1	2 (1)					1	4 (1)
	通信指令課		1		2	11	4 (1)				1	18 (1)
消 防 署	中央消防署		1	1	4	23 (1)	9 (1)	7 (1)	12 (1)		1	57 (4)
	中央消防署沢野分署			1	1	11	4	1	3 (1)			21 (1)
	東部消防署		1	1	4	18 (1)	8 (1)	4	12 (1)			48 (3)
	東部消防署九合分署			1	2	14	6	2	6			31
	西部消防署		1	1	2	12	2	2	6			26
	西部消防署尾島分署			1	2	10	4 (1)	1 (1)	3			21
	西部消防署藪塚分署			1	2	10	4 (1)	2	2			21 (1)
	大泉消防署		1	1	6	19	6	3	9			45
	大泉消防署城之内出張所					2						2
計		1	8	11	32	156 (3)	56 (7)	25 (2)	54 (3)	3 (1)	7	346 (16)

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

※ () 内は女性職員を示す。

5 消防職員の勤続年数

令和3年4月1日現在 単位(人)

階級 勤務年数	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
1年未満								13		3	13
1年以上								11		2	11
2年以上								9		2	9
3年以上								10			10
4年以上							4	1			5
5年以上							2	5			7
6年以上							6	5			11
7年以上							6				6
8年以上						1	3				4
9年以上						1	1				2
10年以上						4	1				5
11年以上						3	2				5
12年以上						9					9
13年以上						7					7
14年以上						10					10
15年以上						9					9
16年以上					12	5					17
17年以上					3	4					7
18年以上					6	1					7
19年以上					3	1					4
20年以上					4						4
21年以上					15	1					16
22年以上					14				1		15
23年以上					18						18
24年以上					7						7
25年以上				1	11						12
26年以上					6						6
27年以上				1	9						10
28年以上					21				1		22
29年以上			1		6						7
30年以上					3						3
31年以上			2	3	3				1		9
32年以上					2						2
33年以上		1		8	5						14
34年以上				4	2						6
35年以上		2	3	8	3						16
36年以上	1	1	2	1	1						6
37年以上		2		1	1						4
38年以上			1	3	1						5
39年以上			2	2							4
40年以上		2									2
計	1	8	11	32	156	56	25	54	3	7	346
平均勤務年数	36.0	36.6	34.9	34.1	24.5	13.8	6.8	2.2	27.0	0.9	19.6

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

6 消防職員の年齢

令和3年4月1日現在 単位(人)

階級 年齢	消防正監	消防副監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	※再任用職員	計
	18歳								2		
19歳								5			5
20歳								5			5
21歳								6			6
22歳								5			5
23歳								6			6
24歳								10			10
25歳								10			10
26歳							3	3			6
27歳							3	1			4
28歳							4				4
29歳							10	1			11
30歳						2	3				5
31歳						5					5
32歳						7	1				8
33歳						3	1				4
34歳						7					7
35歳						6					6
36歳						6					6
37歳						5					5
38歳					7	1					8
39歳					6	4					10
40歳					9	4					13
41歳					7	2					9
42歳					5	3					8
43歳					4	1					5
44歳					15						15
45歳					12				1		13
46歳					20						20
47歳					6						6
48歳					14						14
49歳					15						15
50歳				2	12						14
51歳				2	9				2		13
52歳				1	7						8
53歳			2	1	3						6
54歳			1	4							5
55歳		2	2	7							11
56歳		1	1	6	1						9
57歳		1	4	5	3						13
58歳	1	1		2							4
59歳		3	1	2	1						7
60歳以上										7	0
計	1	8	11	32	156	56	25	54	3	7	346
平均年齢	58.0	57.3	55.7	55.1	46.2	35.6	28.6	22.8	49.0	60.9	41.0

※再任用職員は短時間勤務、合計欄に含まない。

7 消防職員の研修状況

令和2年度

(1) 派遣研修

種 別	期 間	日 数	人 員
消防大学校（東京都調布市）			
総合教育	幹部科（第64期）	1/7～2/25	50日間 1人
専科教育	危険物科（第15期）	6/23～7/22	30日間 1人
実務講習	緊急消防援助隊教育科 指揮隊長コース（第23回）	7/27～7/31	5日間 1人
	査察業務マネジメントコース（第4回）	12/7～12/11	5日間 1人
	女性活躍推進コース（第5回）	12/15～12/23	9日間 1人
	緊急消防援助隊教育科 高度救助・特別高度救助コース（第10回）	1/20～1/24	5日間 1人
群馬県消防学校（群馬県前橋市）			
初任教育	初任科（第73期）	8/11～12/25	137日間 11人
専科教育	救助科（第48期）	6/1～6/26	26日間 4人
	救急科（第26期）	2/1～3/26	54日間 6人
	危険物科（第42期）	1/20～1/28	8日間 4人
	火災調査科（第42期）	7/1～7/14	14日間 6人
	警防科（第48期）	1/5～1/19	15日間 4人
	予防査察科（第42期）	7/16～7/31	16日間 6人
特別教育	無線通信課程（第50期）	10/26、27	2日間 1人
救急救命東京研修所（東京都八王子市）			
	救急救命士養成課程（第59期）	9/4～3/15	193日間 1人
救急救命九州研修所（福岡県北九州市）			
	指導救命士養成研修（第2期）	6/25～8/7	42日間 1人
	処置拡大追加講習（第2期）	8/17～8/28	12日間 6人
安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）			
	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	11/30～12/3	4日間 4人

(2) 職場研修

種 別	期 間	日 数	人員
太田市			
新規採用職員前期研修	6/24、25	2日間	11人
課長補佐研修	7/9、10	2日間	8人
課長研修	7/20、10/6、12/18	3日間	3人
係長研修	8/26、12/10、11	3日間	6人
公務員倫理研修	1/19、20	2日間	8人
女性リーダー研修	1/27	1日間	2人
消防本部			
新規採用職員研修	4/1～4/7	5日間	11人
初任科入校前合同研修	4/13～5/1	14日間	11人
管理職員研修	2/22	1日間	13人
予防技術検定研修会	10/7、10/9、10/13	3日間	33人

種 別	期 間	日 数	人員
群馬県他			
玉掛け技能講習	6/23～6/25	3日間	5人
小型移動式クレーン運転技能講習	7/1～7/3	3日間	5人
消防職員安全衛生管理研修会	7/21～7/22	2日間	1人
惨事ストレス初級研修	9/26～9/27	2日間	1人

火 災



— メモ —

1 火災発生状況（前年比較）

区 分		太田市消防本部			太田市			大泉町		
		令和 2年	令和 元年	増減	令和 2年	令和 元年	増減	令和 2年	令和 元年	増減
火災 件数	計 (件)	90	104	△ 14	78	94	△ 16	12	10	2
	建物火災	52	58	△ 6	46	55	△ 9	6	3	3
	林野火災	1		1	1		1			
	車両火災	14	7	7	12	6	6	2	1	1
	その他火災	23	39	△ 16	19	33	△ 14	4	6	△ 2
焼損 棟数	計 (棟)	76	82	△ 6	68	78	△ 10	8	4	4
	全焼	13	16	△ 3	12	15	△ 3	1	1	
	半焼	7	5	2	7	5	2			
	部分焼	21	19	2	20	18	2	1	1	
	ぼや	35	42	△ 7	29	40	△ 11	6	2	4
焼損 面積	建物焼損床面積 (㎡)	1,899	2,178	△ 279	1,793	2,088	△ 295	106	90	16
	建物焼損表面積 (㎡)	313	45	268	312	45	267	1		1
	林野焼損面積 (a)	14		14	14		14			
損害 額	計 (千円)	192,866	144,892	47,974	181,345	144,576	36,769	11,521	316	11,205
	建物火災	186,687	143,922	42,765	176,655	143,607	33,048	10,032	315	9,717
	林野火災									
	車両火災	2,214	656	1,558	729	656	73	1,485		1,485
	その他火災	3,965	314	3,651	3,961	313	3,648	4	1	3
り 災	世帯 (世帯)	48	47	1	44	45	△ 1	4	2	2
	人員 (人)	107	115	△ 8	92	110	△ 18	15	5	10
死 傷 者	死者 (人)	5	1	4	5	1	4			
	負傷者 (人)	16	16		14	16	△ 2	2		2
出火率 (1万人あたり)		3.4	3.9	△ 0.5	3.5	4.2	△ 0.7	2.9	2.4	0.5

2 署別火災発生状況（前年比較）

署別 区分		中央署			東部署			西部署			大泉署		
		令和 2年	令和 元年	増減	令和 2年	令和 元年	増減	令和 2年	令和 元年	増減	令和 2年	令和 元年	増減
出 火 件 数 （ 件 ）	合 計	18	33	△ 15	25	30	△ 5	35	31	4	12	10	2
	建 物	9	15	△ 6	16	18	△ 2	21	22	△ 1	6	3	3
	林 野				1		1						
	車 両	4	2	2	6	3	3	2	1	1	2	1	1
	そ の 他	5	16	△ 11	2	9	△ 7	12	8	4	4	6	△ 2
焼 損 棟 数 （ 棟 ）	合 計	12	21	△ 9	22	21	1	34	36	△ 2	8	4	4
	全 焼	2	4	△ 2	2	1	1	8	10	△ 2	1	1	
	半 焼				3	1	2	4	4				
	部 分 焼	5	6	△ 1	7	8	△ 1	8	4	4	1	1	
	ぼ や	5	11	△ 6	10	11	△ 1	14	18	△ 4	6	2	4
焼 損 面 積	林 野 （ a ）				14		14						
	建 物 床 （ m ² ）	398	468	△ 70	512	427	85	883	1,193	△ 310	106	90	16
	建 物 表 （ m ² ）	104	9	95	109	31	78	99	5	94	1		1
火災損害額 （ 千 円 ）		29,997	42,756	△ 12,759	55,057	21,505	33,552	96,291	80,315	15,976	11,521	316	11,205
り 災	世 帯	9	13	△ 4	16	15	1	19	17	2	4	2	2
	人 員	19	35	△ 16	32	36	△ 4	41	39	2	15	5	10
死 傷 者	死 者 （ 人 ）				2		2	3	1	2			
	負 傷 者 （ 人 ）	1	6	△ 5	6	3	3	7	7		2		2

3 出火原因別発生状況

全火災出火原因別件数および建物火災出火原因別件数

令和2年中 単位(件)

市町別 署別 原因別	太田市								大泉町		本部計	
			中央署		東部署		西部署		大泉署			
	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物	全	建物
放火(放火の疑い)	10	7	3	3	5	3	2	1	3	1	13	8
たき火	8	2	1		1	1	6	1	2		10	2
たばこ	5	4			2	2	3	2	1		6	4
こんろ	2	2			1	1	1	1	1	1	3	3
電気機器	2	2	2	2					1	1	3	3
配線器具	3	2			3	2					3	2
電灯・電話等の配線	1	1	1	1					1	1	2	2
溶接機・切断機	2	2	1	1			1	1			2	2
焼却炉	2						2				2	
マッチ・ライター	2	2	1	1			1	1			2	2
ストーブ	2	2			2	2					2	2
電気装置	1	1			1	1					1	1
その他	17	7	5	1	3		9	6	2	2	19	9
不明	21	12	4		7	4	10	8	1		22	12
合計	78	46	18	9	25	16	35	21	12	6	90	52

4 月別火災発生状況

令和2年中 単位(件)

月別 区分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		出火件数(件)	合計	90	3	10	9	9	7	6	5	12	10	1
出火件数(件)	建物	52	1	2	6	5	5	6	4	8	5	1	5	4
	林野	1		1										
	車両	14	1	1		3			1	1	4		1	2
	その他	23	1	6	3	1	2			3	1		3	3
	焼損面積	林野(a)	14		14									
焼損面積	建物床(m ²)	1,899	34	18	139	35	154	175		664	259	83	338	
	建物表(m ²)	313		19	1	48	3	14	3	17	14	26	168	
火災損害額(千円)		192,866	2,672	5,132	7,234	3,396	65,087	28,105	112	28,763	28,833	2,036	21,024	472
焼損棟数(棟)	合計	76	1	2	6	5	5	10	4	14	7	6	12	4
	全焼	13			1			2		4	1	3	2	
	半焼	7			1		2				2		2	
	部分焼	21	1	2	2	3	1	3	1	2	1	1	4	
	ぼや	35			2	2	2	5	3	8	3	2	4	4
り災	世帯	48	1	1	4	5	3	5	2	8	3	3	10	3
	人員	107	1	4	10	8	7	16	2	21	7	4	21	6
死傷者	死者(人)	5			1			1		1		1		1
	負傷者(人)	16	2			1	1	3	1	6	2			

5 署別火災発生状況（月別）

令和2年中 単位（件）

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
合	計	計	90	3	10	9	9	7	6	5	12	10	1	9	9	
		建物	52	1	2	6	5	5	6	4	8	5	1	5	4	
		林野	1		1											
		車両	14	1	1		3				1	1	4		1	2
		その他	23	1	6	3	1	2				3	1		3	3
太 田 市	計	計	78	2	9	7	8	5	5	4	11	9	1	9	8	
		建物	46	1	2	5	5	4	5	3	7	4	1	5	4	
		林野	1		1											
		車両	12		1		3				1	1	4		1	1
		その他	19	1	5	2		1				3	1		3	3
中 央 署	計	計	18		2	3	3		1	2	2			3	2	
		建物	9		1	1	1		1	2	1			1	1	
		林野														
		車両	4				2					1			1	
		その他	5		1	2									1	1
東 部 署	計	計	25	1	2	1	3	2	1	2	2	6		2	3	
		建物	16	1	1	1	2	2	1	1	2	2			2	1
		林野	1		1											
		車両	6				1				1		3			1
		その他	2										1			1
西 部 署	計	計	35	1	5	3	2	3	3		7	3	1	4	3	
		建物	21			3	2	2	3			4	2	1	2	2
		林野														
		車両	2		1								1			
		その他	12	1	4			1				3			2	1
大 泉 町	大 泉 署	計	12	1	1	2	1	2	1	1	1	1				1
		建物	6			1		1	1	1	1	1				
		林野														
		車両	2	1												1
		その他	4		1	1	1	1								

6 署別火災損害額状況

令和2年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	1,487		1,487		1,185	2,672
2月	5,132	298	4,834			5,132
3月	7,234	4	32	7,198		7,234
4月	3,392	48	240	3,104	4	3,396
5月	65,086		2,623	62,463	1	65,087
6月	18,089	302	15,285	2,502	10,016	28,105
7月	110	55	55		2	112
8月	28,763	20,077	4	8,682		28,763
9月	28,820		20,363	8,457	13	28,833
10月	2,036			2,036		2,036
11月	21,024	9,173	10,130	1,721		21,024
12月	172	40	4	128	300	472
合計	181,345	29,997	55,057	96,291	11,521	192,866

7 署別建物火災損害額状況

令和2年中 単位(千円)

市町別 署別 月別	太田市			大泉町		合計
	中央署	東部署	西部署	大泉署		
1月	1,487		1,487			1,487
2月	5,132	298	4,834			5,132
3月	7,234	4	32	7,198		7,234
4月	3,319	3	212	3,104		3,319
5月	61,250		2,623	58,627	1	61,251
6月	18,089	302	15,285	2,502	10,016	28,105
7月	55	55			2	57
8月	28,728	20,042	4	8,682		28,728
9月	28,206		19,829	8,377	13	28,219
10月	2,036			2,036		2,036
11月	20,947	9,096	10,130	1,721		20,947
12月	172	40	4	128		172
合計	176,655	29,840	54,440	92,375	10,032	186,687

8 署別焼損棟数

令和2年中 単位(棟)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
				合計	計	76	1	2	6	5	5	10	4	14	7
合計	全焼	13			1			2		4	1	3	2		
	半焼	7			1		2				2		2		
	部分焼	21	1	2	2	3	1	3	1	2	1	1	4		
	ぼや	35			2	2	2	5	3	8	3	2	4	4	
	太田市	計	68	1	2	5	5	4	7	3	13	6	6	12	4
太田市	全焼	12			1			1		4	1	3	2		
	半焼	7			1		2				2		2		
	部分焼	20	1	2	2	3	1	2	1	2	1	1	4		
	ぼや	29			1	2	1	4	2	7	2	2	4	4	
	中央署	計	12		1	1	1		1	2	1			4	1
全焼		2								1			1		
半焼															
部分焼		5		1				1	1				2		
ぼや		5			1	1			1				1	1	
東部署	計	22	1	1	1	2	2	3	1	2	2		6	1	
	全焼	2						1					1		
	半焼	3					1				1		1		
	部分焼	7	1	1	1	1		1					2		
	ぼや	10				1	1	1	1	2	1		2	1	
西部署	計	34			3	2	2	3		10	4	6	2	2	
	全焼	8			1					3	1	3			
	半焼	4			1		1				1		1		
	部分焼	8			1	2	1			2	1	1			
	ぼや	14						3		5	1	2	1	2	
大泉町	計	8			1		1	3	1	1	1				
	全焼	1						1							
	半焼														
	部分焼	1						1							
	ぼや	6			1		1	1	1	1	1				

9 署別焼損面積

令和2年中 単位(建物㎡・林野a)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	林野	14		14								
	建物床	1,899	34	18	139	35	154	175			664	259	83	338		
	建物表	313		19	1	48	3	14	3	17	14	26	168			
太田市	合計	林野	14		14											
		建物床	1,793	34	18	139	35	154	69			664	259	83	338	
		建物表	312		19	1	48	3	13	3	17	14	26	168		
	中央署	林野														
		建物床	398									292			106	
		建物表	104		19	1				8	3				73	
	東部署	林野	14		14											
		建物床	512	34	18	1	18	37	69				125		210	
		建物表	109				8			5			1		95	
	西部署	林野														
		建物床	883			138	17	117				372	134	83	22	
		建物表	99				40	3				17	13	26		
大泉町	林野															
	建物床	106							106							
	建物表	1							1							

10 署別り災世帯数・人員

令和2年中 単位(世帯・人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	世帯	48	1	1	4	5	3	5	2	8	3	3
	人員	107	1	4	10	8	7	16	2	21	7	4	21	6		
太田市	合計	世帯	44	1	1	4	5	2	3	1	8	3	3	10	3	
		人員	92	1	4	10	8	3	6	1	21	7	4	21	6	
	中央署	世帯	9			1	1				1				5	1
		人員	19			2	4				1				9	3
	東部署	世帯	16	1	1	1	3	2	2			1			4	1
		人員	32	1	4	3	3	3	3			4			9	2
	西部署	世帯	19			2	1			1		7	3	3	1	1
		人員	41			5	1			3		17	7	4	3	1
大泉町	世帯	4						1	2	1						
	人員	15						4	10	1						

1 1 署別死傷者数

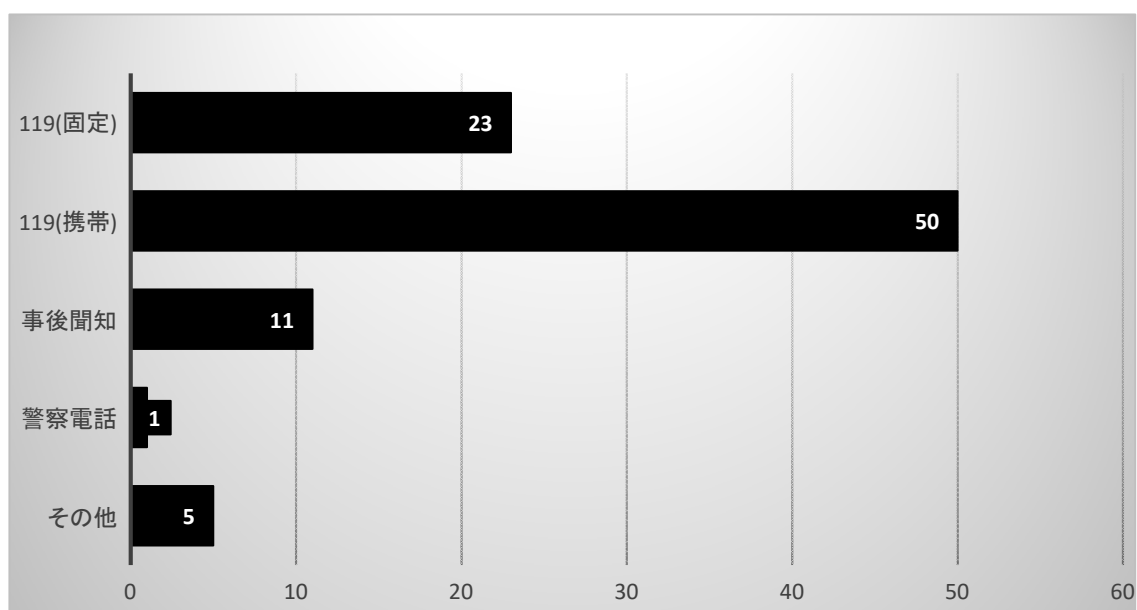
令和2年中 単位(人)

市町別	署別	月別 区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
				合計	死者	5			1				1		1	
	負傷者	16	2			1	1	1	3	1	6	2				
太田市	死者	5			1				1		1		1		1	
		負傷者	14	2			1	1	2	1	5	2				
	中央署	死者														
		負傷者	1								1					
	東部署	死者	2							1						1
		負傷者	6	2			1			1			2			
	西部署	死者	3			1						1		1		
		負傷者	7						1	1		5				
大泉町	死者															
	負傷者	2							1		1					

1 2 火災の覚知区分状況

令和2年中 単位(件)

区分	計	119(固定)	119(携帯)	事後聞知	警察電話	その他
件数	90	23	50	11	1	5



1 3 建物用途別火災発生状況

令和2年中 単位(件)

月別 用途別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	52	1	2	6	5	5	6	4	8	5	1	5	4
専用住宅	24		1	5	2	2	3	1	2	1	1	3	3
共同住宅	5				2	1		1				1	
併用住宅													
飲食店	1									1			
福祉施設													
工場	6	1			1	1			1			1	1
作業場	3						1		1	1			
倉庫													
事務所	5		1				1		2	1			
物置・納屋	2					1				1			
車庫	2							1	1				
その他	4			1			1	1	1				

1 4 管轄署所別火災発生状況

令和2年中 単位(件)

月別 管轄別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	90	3	10	9	9	7	6	5	12	10	1	9	9
中央消防署	13		2	2	2		1	2	1			2	1
沢野分署	5			1	1				1			1	1
東部消防署	13		1	1	2	2	1	1	1	1		1	2
九合分署	12	1	1		1			1	1	5		1	1
西部消防署	14		1		2	2	2		3		1	2	1
尾島分署	9	1	3			1			2			1	1
藪塚分署	12		1	3			1		2	3		1	1
大泉消防署	12	1	1	2	1	2	1	1	1	1			1

予 防



1 各種調査・指導状況

令和2年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計	2,714	594	828	869	423
防火広報	1,188	331	238	428	191
防火講話	3	1		1	1
防火映画会					
避難訓練指導	227	34	83	48	62
消火訓練指導	226	36	80	48	62
空家実態調査	187	55	33	76	23
空き地の枯草調査及び指導	314	44	128	111	31
意見書交付申請に基づく調査	10		10		
各種届出に基づく調査指導	400	62	217	92	29
花火の取扱い指導					
たき火の現地調査及び指導	159	31	39	65	24

2 各種届出等の状況

令和2年度 単位(件)

実施項目	署別				
	合計	中央 消防署	東 部 消防署	西 部 消防署	大 泉 消防署
合 計	3,871	1,099	1,425	819	528
液化石油ガス設備工事の届出	49	18	23	7	1
少量危険物、指定可燃物貯蔵取扱い届出	87	11	34	26	16
煙火打上げ、仕掛け等の届出	17	9	1	7	
圧縮アセチレン、液化ガス等貯蔵取扱い届出	146	38	62	25	21
炉、厨房設備、ボイラー、給湯、乾燥、火花を生ずる設備等の届出	34	7	13	10	4
水素ガスを充てんする気球の設置届出	1		1		
発電、変電、蓄電池設備設置届出	103	16	49	23	15
火災とまぎらわしい煙又は火炎を発する行為の届出	52	20	5	21	6
催物開催届出	2		2		
露店等の開設届出(うち指定催し)	16 (0)	6 (0)	9 (0)	1 (0)	(0)
消防計画の届出	429	120	156	89	64
防火管理者選解任届出	320	90	110	68	52
消防用設備等点検結果報告届出	2,253	680	850	442	281
各種意見書、通知書交付関係	23		10		13
り災証明	41	6	9	18	8
道路工事届出	298	78	91	82	47

3 消防法施行令別表第1に掲げる防火対象物査察状況

令和2年度 単位(件)

防火対象物の別		対象物件数			合計	太田市				大泉町	
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署		
実行件数の計		10,982	9,357	1,625	410	354	96	91	167	56	
1項	イ	映画館・観覧場等	7	5	2						
	ロ	公会堂・集会場等	178	138	40	8	8	3		5	
2項	イ	キャバレー等	32	26	6						
	ロ	遊技場・ダンスホール	55	49	6	4	2	2		2	
	ハ	風俗営業等									
	ニ	個室ビデオ店等	9	8	1						
3項	イ	待合・料理店等	1	1							
	ロ	飲食店	393	343	50	5	3		3	2	
4項		百貨店・マーケット等	727	603	124	34	3	2		1	31
5項	イ	旅館・ホテル等	43	40	3	2					2
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	3,017	2,414	603	13	13	11	2		
6項	イ	病院・診療所等	170	156	14						
	ロ	社会福祉施設等(自力避難困難)	134	118	16	3	2	1		1	1
	ハ	社会福祉施設等(6項ロ以外)	137	123	14	3	1			1	2
	ニ	幼稚園・養護学校等	50	40	10	2					2
7項		学校・各種学校等	344	289	55	21	21	12	1	8	
8項		図書館・博物館等	18	15	3	1	1	1			
9項	イ	サウナ浴場等	4	4							
	ロ	公衆浴場等									
10項		車両の停車場等	4	2	2						
11項		神社・寺院等	108	101	7	16	16	11	1	4	
12項	イ	工場・作業場等	2,536	2,263	273	142	139	17	48	74	3
	ロ	映画スタジオ等									
13項	イ	車庫・駐車場	51	47	4	2	2	1		1	
	ロ	航空機格納庫									
14項		倉庫	1,321	1,136	185	112	106	18	37	51	6
15項		事務所等	1,024	913	111	33	32	14	1	17	1
16項	イ	複合用途(特定)	493	412	81	5	1			1	4
	ロ	複合用途(その他)	123	109	14	4	4	3	1		
17項		重要文化財等	3	2	1						

4 危険物施設の査察状況

令和2年度 単位(件)

施設の区分		対象物件数			合計	太田市				大泉町
		総数	太田市	大泉町		中央署	東部署	西部署	大泉署	
実行件数の計		1,081	934	147	135	124	31	17	76	11
製造所		14	14							
貯蔵所	屋内貯蔵所	205	175	30	32	32				32
	屋外タンク貯蔵所	149	140	9						
	屋内タンク貯蔵所	12	6	6						
	地下タンク貯蔵所	148	121	27	3	3	1	1	1	
	簡易タンク貯蔵所	1	1		1	1				1
	移動タンク貯蔵所	140	126	14	90	81	28	14	39	9
	屋外貯蔵所	57	56	1						
取扱所	給油取扱所	163	141	22	5	3	1	1	1	2
	第一種販売取扱所									
	第二種販売取扱所									
	移送取扱所									
	一般取扱所	192	154	38	4	4	1	1	2	
行政区域外										

5 その他の査察状況

令和2年度 単位(件)

査察種別	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
危険物運搬車両の検査	35	2	12	10	11
移動タンク (指定数量未満)	31	10	5	9	7
合計	66	12	17	19	18

6 表示マーク交付状況

	合計	中央消防署	東部消防署	西部消防署	大泉消防署
「金」 交付数	1		1		
「銀」 交付数	2		2		

- 「表示マーク制度」とは
 宿泊施設からの申請に基づいて消防機関が審査した結果、消防法令のほか、重要な建築構造等に関する基準に適合していると認められた建物に対し、「表示マーク」を交付する制度です。
- 対象となる建物について
 「表示マーク制度」の対象となるのは、収容人員が30人以上で、地階を除く階数が3階以上の宿泊施設です。
- 「表示マーク」の種類
 「表示マーク」には金色と銀色の2種類があります。消防機関が審査した結果、表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(銀)」が交付されます。
 3年間継続して表示基準に適合していると認められた場合は、「表示マーク(金)」が交付されます。

7 危険物製造所等の数量別、類別状況・諸届処理状況

令和3年3月31日現在 単位(件)

製造所等の別 処理区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所	
危険物施設数 市町別	計	1,081	14	205	149	12	148	1	140	57	163				192	
	太田市	934	14	175	140	6	121	1	126	56	141				154	
	大泉町	147		30	9	6	27		14	1	22				38	
完成検査済証交付施設状況	指定数量別分類(倍数)	計	1,081	14	205	149	12	148	1	140	57	163				192
		5倍以下	433	1	101	49	9	61	1	116	26	9				60
		5倍を超え10倍以下	202		47	18	2	28		9	28	7				63
		10倍を超え50倍以下	283	2	35	50	1	48		13	2	76				56
		50倍を超え100倍以下	37	4	5	6		6		2		3				11
		100倍を超え150倍以下	27	1	11	4		2				9				
		150倍を超え200倍以下	23			9						14				
		200倍を超え1000倍以下	71	4	5	13		3			1	44				1
		1000倍を超え5000倍以下	4	1	1							1				1
		5000倍を超え10000倍以下														
		10000倍を超えるもの	1	1												
	類別分類	計	1,081	14	205	149	12	148	1	140	57	163				192
		第1類	2		2											
		第2類	2	2												
第3類																
第4類		1,057	9	193	149	12	148	1	140	57	163				185	
第5類		1		1												
第6類		1		1												
混在	18	3	8											7		
諸届処理状況	計	303	18	79	32	3	40		13	13	50				55	
	廃止届	39		5	3	1	8		6	3	4				9	
	譲渡引渡届	14		2			3		5		1				3	
	品名数量等変更届	21		18					2						1	
	保安監督者	選任	120	9	32	15	1	14			5	23				21
		解任	109	9	22	14	1	15			5	22				21

8 危険物製造所等の許可、検査等の処理状況

令和2年度 単位(件)

製造所等の別 処理区分		合計	貯蔵所								取扱所				行政区域外		
			製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所		一般取扱所	
合計	総計	684	79	41	5	6	21		17	2	85				425	3	
	設置・変更 許可件数	設置	20		11	1		1		3	1	1				2	
		変更	220	28	6	1	2	8		4		27				144	
	完成検査件数		228	23	18	3	2	6		10	1	31				134	
	完成検査前 検査件数	水張	3														3
		水圧	9					2				6				1	
	仮使用承認件数		204	28	6		2	4				20				144	
太田市	小計	516	79	40	5		15		13	2	74				285	3	
	設置・変更 許可件数	設置	15		10	1				1	1	1				1	
		変更	166	28	6	1		6		4		24				97	
	完成検査件数		174	23	18	3		4		8	1	27				90	
	完成検査前 検査件数	水張	3														3
		水圧	5					2				3					
	仮使用承認件数		153	28	6			3				19				97	
大泉町	小計	168		1		6	6		4		11				140		
	設置・変更 許可件数	設置	5		1			1		2						1	
		変更	54				2	2				3				47	
	完成検査件数		54				2	2		2		4				44	
	完成検査前 検査件数	水張															
		水圧	4									3				1	
	仮使用承認件数		51				2	1				1				47	

9 消防同意件数

令和2年度 単位(件)

区分	月別	合計	月別											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	335	26	18	28	25	27	23	45	28	37	21	22	35
	新築	281	24	17	23	16	22	18	34	21	32	19	21	34
	増築	4		1	1				1		1			
	改築	1										1		
	増改築													
	その他	49	2		4	9	5	5	10	7	4	1	1	1
太田市	小計	290	21	12	23	20	27	22	39	26	31	16	22	31
	新築	241	20	11	18	13	22	17	29	19	26	14	21	31
	増築	4		1	1				1		1			
	改築	1										1		
	増改築													
	その他	44	1		4	7	5	5	9	7	4	1	1	
大泉町	小計	45	5	6	5	5		1	6	2	6	5		4
	新築	40	4	6	5	3		1	5	2	6	5		3
	増築													
	改築													
	増改築													
	その他	5	1			2			1					1

10 建築物用途別同意件数

令和2年度 単位(件)

区分	行政区の別		
	合計	太田市	大泉町
合計	335	290	45
1項 劇場 映画館 演芸場又は観覧場 公会堂又は集会場	3	2	1
2項 キャバレー カフェ ナイトクラブ等 遊技場又はダンスホール 風俗 個室ビデオ店等			
3項 待合 料理店等 飲食店等	8	8	
4項 百貨店 マーケットその他の物品販売業を営む店舗又は展示場	19	18	1
5項 旅館 ホテル又は宿泊所 寄宿舍 下宿又は共同住宅	20	19	1
6項 病院 診療所又は助産所 各種福祉施設 幼稚園等	25	24	1
7項 小・中・高等学校 高等専門学校 大学 各種学校等	2	2	
8項 図書館 博物館 美術館等	1	1	
9項 汗浴場等 公衆浴場			
10項 車両の停車場又は船舶もしくは航空機の発着場			
11項 神社 寺院 教会等	1	1	
12項 工場 作業場 映画スタジオ又はテレビスタジオ	22	21	1
13項 自動車車庫 駐車場等 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	8	8	
14項 倉庫	57	46	11
15項 事務所 官公庁等	72	63	9
16項 複合用途防火対象物 各種併用住宅 地下街	12	11	1
17項 文化財等			
専用住宅(長屋含む)	51	45	6
その他	32	20	12
危険物施設	2	1	1

11 消防用設備等設置指導件数

令和2年度 単位(件)

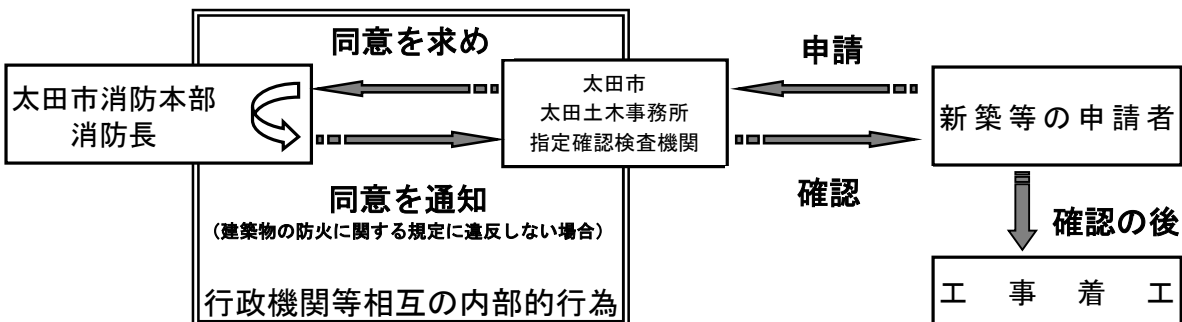
種別	月別	合計	令和2年度											
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消防本部	総計	354	19	25	26	18	19	25	45	28	46	17	24	62
	消火設備	174	12	13	14	9	9	12	23	14	21	10	10	27
	警報設備	92	3	7	7	6	5	7	11	6	12	5	8	15
	避難設備	83	4	5	5	3	5	6	10	8	12	2	6	17
	その他	5							1		1			3
太田市	小計	329	18	19	25	17	19	25	45	25	38	16	24	58
	消火設備	161	11	9	13	8	9	12	23	13	19	9	10	25
	警報設備	84	3	5	7	6	5	7	11	5	8	5	8	14
	避難設備	79	4	5	5	3	5	6	10	7	10	2	6	16
	その他	5							1		1			3
大泉町	小計	25	1	6	1	1				3	8	1		4
	消火設備	13	1	4	1	1				1	2	1		2
	警報設備	8		2						1	4			1
	避難設備	4								1	2			1
	その他													

参考) 表中の用語の説明

- 消火設備とは … 消火器・屋内(外)消火栓設備・スプリンクラー設備等
- 警報設備とは … 自動火災報知設備・ガス漏れ火災警報設備・非常警報設備(非常ベル)等
- 避難設備とは … 避難器具(避難はしご・救助袋・緩降機等)・誘導灯及び誘導標識
- その他とは … 防火水槽等の用水・排煙設備・連結送水管・非常コンセント設備等

建築同意(消防法第7条)とは…

消防機関が防火の専門家としての立場から建築行政に対して建築物の新築等の設計計画の段階でチェックし、予防行政の完璧を図るものです。



12 消防用設備設置状況（延べ面積150㎡以上）

令和3年3月31日現在 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対象物件数	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	屋外消火栓設備	動力消防ポンプ設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	火災通報装置	非常警報設備	避難器具	誘導灯	消防用水備	排煙設備	連結散水栓設備	連結送水管	非常コンセント設備
設置件数の計		10,982	1,070	240	143	448	129	4,463	69	307	1,009	912	3,100	131	30	4	82	10
1項	イ 映画館・観覧場等	7	5	1	1			7			7	1	7		2			
	ロ 公会堂・集会場等	178	24	2	2	1		80			78	15	91			1		
2項	イ キャバレー等	32						30			12	12	32					
	ロ 遊技場・ダンスホール	55	13	3	1			50			25	7	44		2			
	ハ 風俗営業等																	
3項	イ 待合・料理店等	1									1	1	1					
	ロ 飲食店	393	5	1	1			132	16		113	42	310					
4項	百貨店・マーケット等	727	49	34	12	5		386	3		150	21	573	1	18			
5項	イ 旅館・ホテル等	43	8	1	3			25	1	25	7	18	34				6	1
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	3,017	50	1	2			407	21		112	384	91				29	5
6項	イ 病院・診療所等	170	21	15	3	3		106	5	56	36	28	146	1			3	
	ロ 社会福祉施設等 （自力避難困難）	134	18	133				134	2	134	24	30	120				1	
	ハ 社会福祉施設等 （6項ロ以外）	137	17	12				125	2	70	21	14	124					
	ニ 幼稚園・養護学校等	50	15					50	1	5	8	15	30					
7項	学校・各種学校等	344	190		6	7		276			122	114	173	1			2	
8項	図書館・博物館等	18	4		3			12	2		5	1	10					
9項	イ サウナ浴場等	4						3			1		3					
	ロ 公衆浴場等																	
10項	車両の停車場等	4						1			1							
11項	神社・寺院等	108	1					14	3		17	4	6					
12項	イ 工場・作業場等	2,536	374	11	66	237	90	1,218	6		9	15	384	71		1	4	
	ロ 映画スタジオ等																	
13項	イ 車庫・駐車場	51			9			18			2		7				2	
	ロ 航空機格納庫																	
14項	倉庫	1,321	150	3	3	170	25	649			3	5	250	37			1	
15項	事務所等	1,024	88	3	16	22	14	432			170	60	340	15		2	12	
16項	イ 複合用途（特定）	493	29	17	11	1		265	5	17	66	100	290	4	8		16	4
	ロ 複合用途（その他）	123	8	3	4	2		31	2		16	19	24	1			6	
17項	重要文化財等	3						3					1					

13 消防用設備等検査済証交付状況

令和2年度 単位(件)

消防用設備等 対象物用途		対 象 物 件 数	計	消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	泡 消 火 設 備	不 活 性 ガ ス 消 火 設 備	粉 末 消 火 設 備	ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	連 結 送 水 管	動 力 消 防 ポン プ	
交付件数の計		198	443	92	45	12	1		4		12	157	1	17	8	13	72	3	2	4	
1項	イ 映画館・観覧場等	1	5	1	1							1			1		1				
	ロ 公会堂・集会場等	1	2									1			1						
2項	イ キャバレー等																				
	ロ 遊技場・ダンスホール	1	1			1															
	ハ 風俗営業等 ニ 個室ビデオ店等																				
3項	イ 待合・料理店等																				
	ロ 飲食店	2	4	1								2						1			
4項	百貨店・マーケット等	13	29	7	2	1	1				10							8			
5項	イ 旅館・ホテル等	1	1		1																
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	13	23	5	3						11					3	1				
6項	イ 病院・診療所等	11	36	7	1	2					11	1	4	1	2	7					
	ロ 社会福祉施設等 (自力避難困難)	11	37	5		6		1		8	7	2	2	2	6						
	ハ 社会福祉施設等 (6項ロ以外)	14	35	8	3	1				8	6		1	8							
	ニ 幼稚園・養護学校等	1	2							1					1						
7項	学校・各種学校等	7	16	3	2						6			2	1	2					
8項	図書館・博物館等																				
9項	イ 公共浴場等																				
	ロ 公衆浴場等																				
10項	車両の停車場等																				
11項	神社・寺院等																				
12項	イ 工場・作業場等	50	98	17	19	1			1	1	41					1	12	1		4	
	ロ 映画スタジオ等																				
13項	イ 車庫・駐車場	3	9	2				2			3									2	
	ロ 航空機格納庫																				
14項	倉庫	42	101	26	9					11	35						18	2			
15項	事務所等	17	28	7	4						11			1	1	4					
16項	イ 複合用途(特定)	10	16	3							8					2	3				
	ロ 複合用途(その他)																				
17項	重要文化財等																				

警 防



1 消防車両等配置状況

令和3年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
指揮車	2										2
指令車	1	1	1	1	1	1	1	1	1		9
広報車	2	1		1		1			1		6
水槽付消防ポンプ自動車		1	1	1	1		1	1	1	1	8
消防ポンプ自動車		1	1	1	1	1	1	1	1		8
大型水槽車		1									1
化学消防ポンプ自動車		1		1		1			1		4
梯子付消防自動車		1							1		2
救助工作車		1		1							2
資材搬送車		1		1		1	1	1	1		6
支援車	3										3
救急車	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	12
救急用自動二輪車											0
その他の車両	7		1	1							9
計	16	10	5	10	5	6	5	5	8	2	72

2 消防車両等経過年数

令和3年4月1日現在 単位 (台)

種別	署所別										合計
	消防本部	中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	
2年未満	2				1	2	1			1	7
3年未満	2	3	2						1		8
4年未満	1	1	2					1			5
5年未満				2	2						4
6年未満				1							1
7年未満		1					2	1		1	5
8年未満	1		1			1					3
9年未満				1		1		1			3
10年未満							1				1
11年未満	1				1						2
12年未満	2			1					1		4
13年未満	1			1				1			3
14年未満		1		1					1		3
15年未満		2						1			3
15年以上	6	2		3	1	2	1		5		20
計	16	10	5	10	5	6	5	5	8	2	72

3 消防車両車種等の状況

令和3年4月1日現在

所属・種別	区分	登録番号	車名	購入年月日	艤装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
消防本部	指揮車	群馬800せ1068	ニッサン	H21. 3. 18	群馬日産(株)		2,270	6
	指揮車	群馬88ぬ1699	ニッサン	H7. 11. 22	(株)佐藤工業所		2,515	5
	指令車	群馬800せ8986	トヨタ	H31. 3. 25	平和機械株式会社		3,090	10
	広報車	群馬800す4634	スバル	H16. 10. 13	富士スバル		1,545	5
	広報車	群馬800さ4837	スバル	H12. 11. 17	富士スバル		1,755	5
	連絡車	群馬301ま5009	スバル	H25. 12. 12			1,755	5
	連絡車	群馬302そ1335	トヨタ	R1. 12. 19			2,520	10
	連絡車	群馬501と7738	スバル	H16. 5. 6			1,475	5
	連絡車	群馬480に1887	スバル	R3. 3. 25			1,390	4
	連絡車	群馬301な6009	スバル	H22. 1. 26			1,520	7
	火災調査車	群馬800そ468	ニッサン	R3. 3. 30	平和機械株式会社		3,290	6
	人員輸送車	群馬200は215	日野	H15. 10. 27	群馬日野		9,600	42
	支援車Ⅰ型	群馬800は1464	日野	H23. 3. 8	日本機械工業(株)		19,770	10
	支援車Ⅱ型	群馬800せ1680	日野	H21. 11. 5	日本フルーフ(株) (株)佐藤工業所		4,190	3
	燃料補給車	群馬800せ7939	三菱ふそう	H29. 9. 12	三菱ふそう		4,058	3
	救急車	群馬800せ3708	ニッサン	H24. 3. 8	株オートワークス京都	高規格	3,275	7
	中央消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1198	日野	H20. 3. 28	(株)モリタ	A-2	9,850
消防ポンプ自動車		群馬800す8869	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	5,365	6
大型水槽車		群馬800は2145	日野	H31. 3. 22	(株)モリタ	A-2	21,955	3
化学消防ポンプ自動車		群馬800は1833	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	14,850	6
梯子付消防自動車		群馬800は925	日野	H18. 3. 14	(株)モリタ	40m級	20,020	6
救助工作車		群馬800は2051	日野	H29. 12. 13	(株)テイセン	Ⅲ型	11,980	6
災害対応特殊救急自動車		群馬800せ8982	トヨタ	H31. 3. 22	群馬トヨタ特販部	高規格	3,215	7
指令車		群馬88そ4604	スバル	H10. 5. 6	富士スバル		1,635	5
広報車		群馬501ゆ1436	スバル	H18. 12. 22	富士スバル		1,555	5
資材搬送車		群馬80あ2252	スバル	H16. 12. 10	富士スバル		1,290	2
沢野分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2137	日野	H31. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,910	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ5270	日野	H25. 12. 26	(株)モリタ	A-2	5,305	5
	災害対応特殊救急自動車	群馬800せ9314	トヨタ	H31. 3. 22	トヨタカスタマイジング&ディベ ロップメント	高規格	3,235	7
	指令車	群馬800せ8344	スバル	H30. 3. 29	河田自動車		1,845	5
	資材搬送車	群馬800る1908	SANNTREX	H30. 3. 29	河田自動車		750	0
東部消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は785	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,320	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1465	日野	H21. 8. 27	(株)モリタ	A-2	5,410	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は786	日野	H17. 3. 28	(株)モリタ	A-2	11,190	6
	救助工作車	群馬800は1643	日野	H25. 2. 19	(株)モリタ	Ⅲ型	11,610	6
	救急車	群馬800せ6805	ニッサン	H28. 1. 21	株オートワークス京都	高規格	3,275	7
	救急車	群馬800す9647	トヨタ	H19. 12. 7	トヨタテクノクラフト(株)	高規格	3,255	7
	指令車	群馬800せ1099	スバル	H21. 3. 18	ワシントン・モーターズ		1,480	5
	広報車	群馬800す1983	スバル	H15. 7. 17	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ7681	いすゞ	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		3,425	3
	資材搬送車	群馬800る1831	SANNTREX	H29. 3. 31	関東いすゞ(株)		750	0

区分		登録番号	車名	購入年月日	機装会社	ポンプ 級別等	車 両 総重量 (kg)	定員
所属・種別								
九合分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1992	日野	H29. 2. 27	(株)モリタ	A-2	10,920	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ2792	日野	H23. 2. 7	(株)モリタ	A-2	5,325	5
	救急車	群馬800せ7428	トヨタ	H28. 12. 14	群馬トヨタ特販部	高規格	2,850	7
	救急車	群馬800そ384	ニッサン	R3. 3. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800そ4584	スバル	H10. 3. 20	富士スバル		1,425	5
西部消防署	消防ポンプ自動車	群馬800そ438	日野	R3. 3. 26	(株)モリタ	A-2	6,645	5
	化学消防ポンプ自動車	群馬800は2232	日野	H7. 9. 22	(株)モリタ	A-2	11,840	6
	救急車	群馬800さ5346	ニッサン	H26. 2. 26	㈱オートワークス京都	高規格	3,325	7
	指令車	群馬800せ4353	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
	広報車	群馬800す6757	スバル	H17. 11. 30	富士スバル		1,685	5
	資材搬送車	群馬88に5730	ニッサン	H4. 5. 30	ニッサン特販部		4,695	3
尾島分署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1831	日野	H27. 2. 9	(株)モリタ	A-2	10,625	5
	災害対応特殊消防ポンプ自動車	群馬800せ9485	日野	R1. 12. 9	(株)モリタ	A-2	6,015	6
	救急車	群馬800せ3709	ニッサン	H24. 3. 8	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	指令車	群馬800さ3645	スバル	H12. 7. 4	富士スバル		1,765	5
	資材搬送車	群馬800せ5904	トヨタ	H26. 10. 16	河田自動車		2,110	2
藪塚分署	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1077	日野	H19. 3. 14	(株)モリタ	A-2	10,690	6
	消防ポンプ自動車	群馬800せ1086	日野	H21. 3. 24	(株)モリタ	A-2	7,240	6
	救急車	群馬800せ8174	ニッサン	H30. 1. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,275	7
	資材搬送車	群馬800せ5869	日野	H26. 9. 30	(株)佐藤工業所		7,175	3
	指令車	群馬800せ4354	スバル	H24. 12. 4	富士スバル		1,785	5
大泉消防署	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は1184	日野	H20. 2. 20	(株)モリタ	A-2	10,050	6
	消防ポンプ自動車	群馬800す7312	日野	H18. 3. 24	(株)モリタ	A-2	6,860	6
	災害対応特殊化学消防ポンプ自動車	群馬800は503	日野	H15. 2. 25	(株)モリタ	A-2	11,410	6
	梯子付消防自動車	群馬800は784	日野	H17. 3. 29	(株)モリタ	30m級	20,560	6
	救急車	群馬800す8868	トヨタ	H31. 1. 22	トヨタテクノクラフト(株)	高規格	3,225	7
	指令車	群馬800す6343	スバル	H17. 9. 27	鈴木モーターズ		1,685	5
	広報車	群馬800さ8577	スバル	H14. 2. 19	富士スバル		1,535	5
	資材搬送車	群馬800せ1492	いすゞ	H21. 8. 27	関東いすゞ(株)		1,690	3
城之内出張所	水槽付消防ポンプ自動車	群馬800は2219	日野	R1. 9. 17	(株)モリタ	A-2	11,800	6
	救急車	群馬800せ6133	ニッサン	H27. 2. 22	㈱オートワークス京都	高規格	3,295	7

4 災害出動状況

令和2年中

署所別 種別		出動件数	合計		消防本部		中央消防署		沢野分署		東部消防署		九合分署		西部消防署		尾島分署		藪塚分署		大泉消防署		城之内出張所	
			出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員	出動隊数	出動人員
火災	建物	52	389	1,275	41	127	95	335	24	75	57	207	46	145	60	164	13	47	23	83	24	70	6	22
	林野	1	11	37	2	7	4	13			2	8	2	6									1	3
	車両	14	82	258	12	40	18	61	10	31	1	4	16	48	4	12	4	13	3	7	10	30	4	12
	その他	23	104	320	15	52	30	88	2	6	9	29	3	9	16	44	12	38	9	28	7	23	1	3
その他災害	警戒	279	387	1,275	24	84	54	167	25	84	68	257	26	89	50	148	31	105	47	157	45	133	17	51
	偵察	140	189	673	9	29	28	98	12	39	38	152	41	153	20	65	8	25	15	55	12	39	6	18
	誤報	8	35	112	4	17	11	33	4	12	2	8	2	6	3	8	2	6			6	19	1	3
	いたずら	5	5	16									3	10							2	6		
	油流出																							
	捜索																							
	救急隊支援	2,337	2,363	8,251	9	31	328	1,104	177	578	368	1,476	499	1,817	196	612	158	514	231	796	395	1,317	2	6
	へり支援	60	117	386	43	145	52	173	3	10	5	18	7	20	4	11	2	6			1	3		
	応援出動	10	26	82	4	12	3	7	1	4	15	49					2	6	1	4				
	その他	47	69	220	3	9	8	28	8	26	6	23	17	56					4	12	14	42	9	24
計		2,976	3,777	12,905	166	553	631	2,107	266	865	571	2,231	662	2,359	353	1,064	232	760	333	1,142	516	1,682	47	142

5 消防水利設置状況（公設）

令和3年4月1日現在 単位（基）

種別 署所別	消火栓	防火水槽			防火井戸	プール	合計
		40立方メートル以上	20立方メートル以上	20立方メートル未満			
中央消防署	639	90	35	6	5	10	785
沢野分署	504	36	30	0	1	4	575
東部消防署	798	135	28	3	1	9	974
九合分署	576	67	22	1	0	7	673
西部消防署	540	85	19	16	77	7	744
尾島分署	264	55	0	0	213	3	535
藪塚分署	577	67	48	21	0	3	716
大泉消防署	511	58	17	0	0	4	590
城之内出張所	219	30	7	0	0	4	260
合計	4,628	623	206	47	297	51	5,852

6 消火栓管径別状況（公設）

令和3年4月1日現在 単位（基）

管径ミリ 署所別	50	75	80	100	125	150	200	250	300	350	400	450	500	600以上	合計
	中央消防署	0	26	0	403	2	117	46	13	18	1	4	0	0	
沢野分署	0	18	0	303	0	120	52	0	1	0	6	3	0	1	504
東部消防署	1	52	0	412	4	220	51	8	30	1	0	10	0	9	798
九合分署	0	30	0	325	0	160	43	0	8	0	6	4	0	0	576
西部消防署	15	132	0	187	1	124	23	9	34	2	1	5	4	3	540
尾島分署	0	38	1	74	65	44	25	0	4	5	6	2	0	0	264
藪塚分署	0	278	0	187	21	40	38	1	12	0	0	0	0	0	577
大泉消防署	0	8	0	333	2	85	27	14	4	28	1	2	7	0	511
城之内出張所	0	7	0	128	4	31	19	22	1	5	0	0	2	0	219
合計	16	589	1	2,352	99	941	324	67	112	42	24	26	13	22	4,628

7 中高層建物（4階以上）一覽表

令和3年4月1日現在 単位（棟）

階別 署所別	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	合計
中央消防署	47	14	6	4		1							72
沢野分署	47	13		4	1								65
東部消防署	60	29	9	4	3	1	3						109
九合分署	88	30	19	15	6	5	7	5	3		1	1	180
西部消防署	25	4		2		1							32
尾島分署	16		1										17
藪塚分署	4	1	2										7
大泉消防署	22	12	2	3									39
城之内出張所	8	13	1	2		1							25
合計	317	116	40	34	10	9	10	5	3		1	1	546

8 消防資器材配備状況

令和3年4月1日現在

器具及び資器材別		署所別									計	
		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所		消防本部
一般救助用器具	かぎ付はしご	4	2	5	1	1	1	2	4	1		21
	三連はしご	3	2	4	2	2	2	2	2	1		20
	空気式救助マット 救命索発射装置	1		1								2
重量物排除用器具	油圧ジヤッキ	1		1								2
	油圧スプレッダー	5		2								7
	可搬ウインチ(フルホール)	2		2	1	1	1	1	1			9
	マット型空気ジヤッキ	7		7								14
切断用器具	油圧切断機	3		3		1		1	2			10
	エンジンカッター	2	1	2	1	2	2	1	1	1		13
	ガス溶断器	1		1								2
	チェーンソー	2	1	3	1	2	2	1	1	1		14
	空気鋸	1		1		1	1	1	1			6
破壊用器具	万能斧	14	4	12	2	4	3	4	5	2		50
	削岩機	2		1								3
測定用器具	可燃性ガス測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	有毒ガス測定器	6	1	3	1	1	2	1	1	1		17
	酸素濃度測定器	5	1	3	1	1	2	1	1	1		16
	放射線測定器	1										1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	24	8	16	8	11	8	9	16	5		105
	酸素呼吸器	5		4								9
	送排風機	2	1	2	2	1				1		9
隊員保護用器具	耐電衣	5		6								11
	化学防護服(陽圧式)	4		2		2			2			10
	化学防護服	6		5			5		3			19
	耐熱服	6		2		3			4			15
	放射線防護服	2		2								4
水難救助用器具	潜水器具一式	6										6
	救命胴衣	78	15	46	15	15	15	16	31	17		248
	救命浮環	9	1	3	2	3	1	1	3			23
	救命ボート	2	1	1			1		1			6
	船外機	3	1	1			1		1			7
野外装備品	エアータント	1										1
	スポットクーラー	2										2
	ジェットヒーター	1										1
その他の器具	携帯投光器	16	6	15	6	10	7	4	9	5		78
	除染シャワー	1		1			1					3
	緩降機	2		1					1			4

救急・救助



1 救急出動・搬送人員状況（地域・署所別）

令和2年中 単位（件・人）

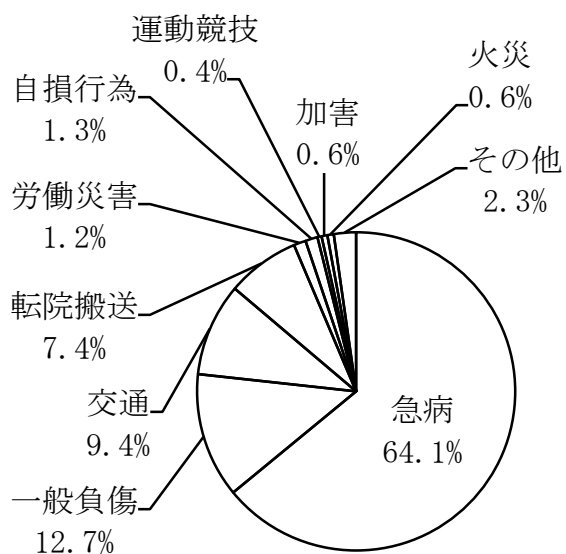
署所 発生地域		中央消防署	沢野分署	東部消防署	九合分署	西部消防署	尾島分署	藪塚分署	大泉消防署	城之内出張所	合計
		出動件数	1,968	848	1,297	1,478	925	635	763	268	373
搬送人員	1,695	757	1,148	1,247	849	571	672	219	321	7,479	
大泉町	出動件数	7	27	10	46		1		701	692	1,484
	搬送人員	4	24	9	38		1		596	583	1,255
管外	出動件数	1		1	1	2		4		1	10
	搬送人員					2		4		1	7
合計	出動件数	1,976	875	1,308	1,525	927	636	767	969	1,066	10,049
	搬送人員	1,699	781	1,157	1,285	851	572	676	815	905	8,741

2 救急出動状況（事故種別・署所別）

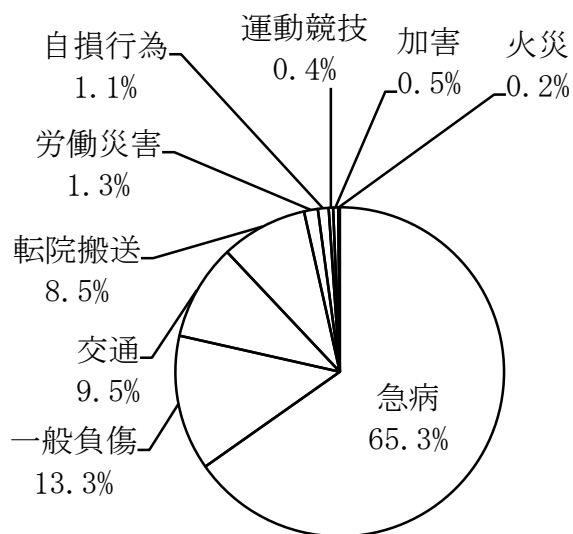
令和2年中 単位（件・人）

事故種 署所		合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
中央消防署	出動件数	1,976	17		1	185	24	8	231	8	24	1,185	258	13		22
	搬送人員	1,699	2			155	20	7	207	5	16	1,029	258			
沢野分署	出動件数	875	4			83	11	9	103	6	16	579	53	2		9
	搬送人員	781				70	11	9	97	3	11	527	53			
東部消防署	出動件数	1,308	8			103	20	6	161	7	20	823	119	6		35
	搬送人員	1,157	4			99	20	5	155	5	16	734	119			
九合分署	出動件数	1,525	12		1	178	9	5	173	15	18	911	164	3		36
	搬送人員	1,285	2			147	8	5	157	13	14	776	163			
西部消防署	出動件数	927	15	1		87	19	1	116	2	7	624	37	1		17
	搬送人員	851	4	2		87	19	1	111	1	4	585	37			
尾島分署	出動件数	636	2		1	52	5	1	94	2	6	450	15			8
	搬送人員	572				50	5	1	87		4	410	15			
藪塚分署	出動件数	767				64	15	2	118	3	13	505	27			20
	搬送人員	676				56	15	2	107	3	9	456	27			1
大泉消防署	出動件数	969	6		1	94	11	3	129	5	10	646	40			24
	搬送人員	815	2			76	11	3	105	2	9	567	40			
城之内 出張所	出動件数	1,066				103	8	6	150	12	12	714	33			28
	搬送人員	905				86	8	6	135	10	10	617	33			
合計	出動件数	10,049	64	1	4	949	122	41	1,275	60	126	6,437	746	25		199
	搬送人員	8,741	14	2		826	117	39	1,161	42	93	5,701	745			1

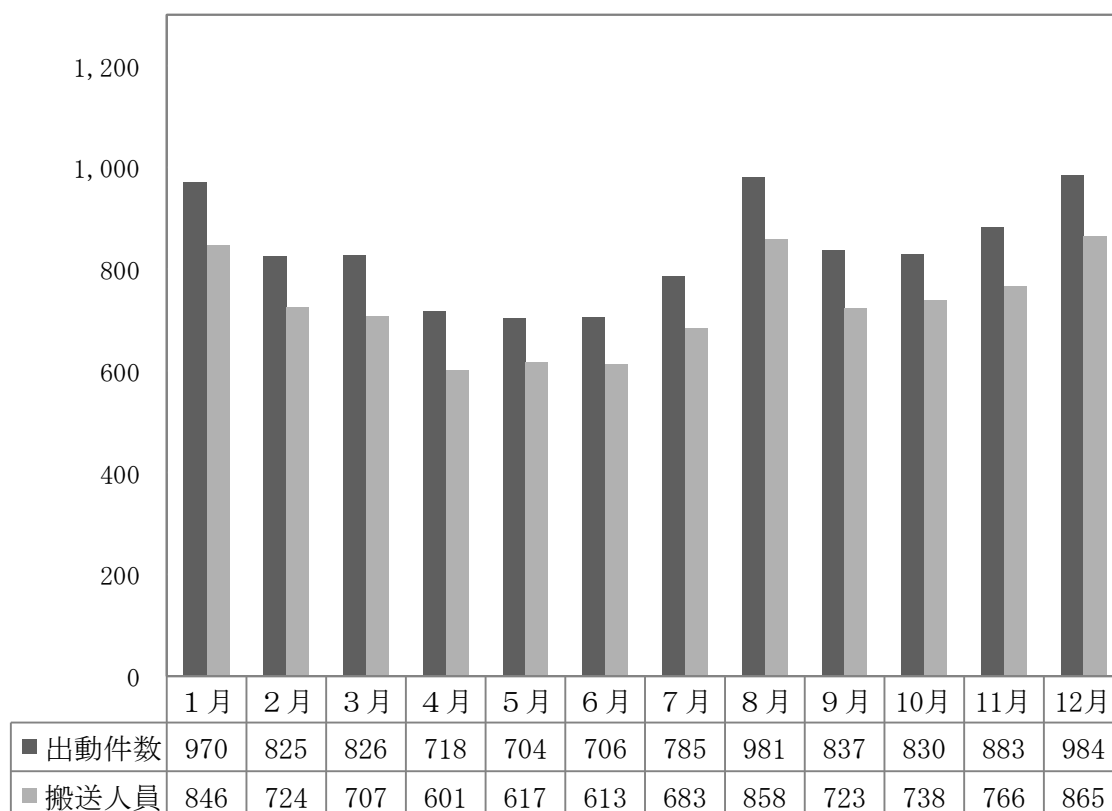
3 事故種別出動件数割合



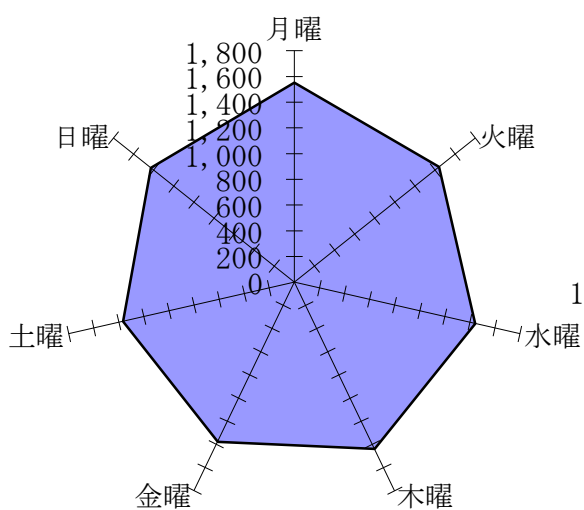
4 事故種別搬送人員割合



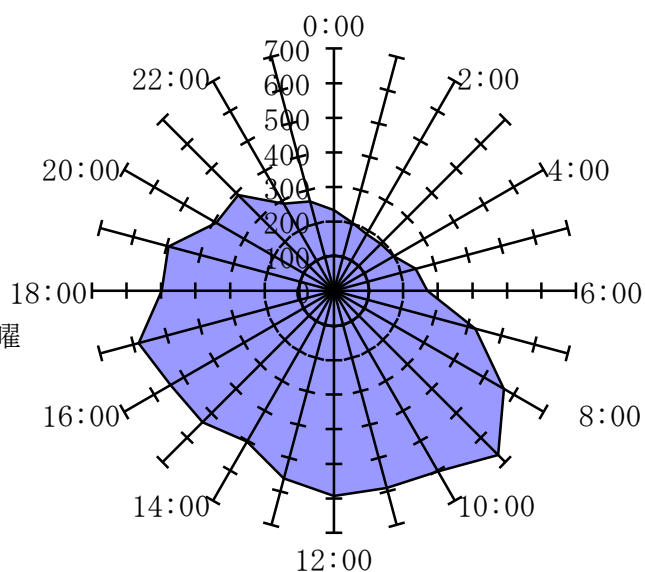
5 月別出動件数・搬送人員



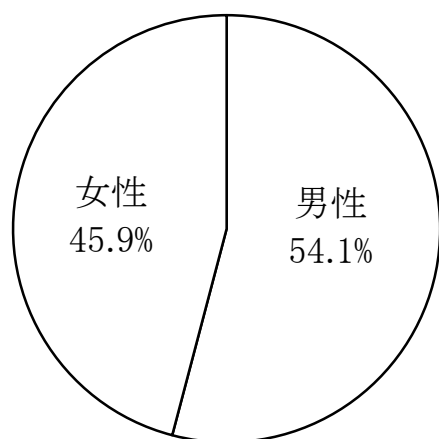
6 曜日別出動件数



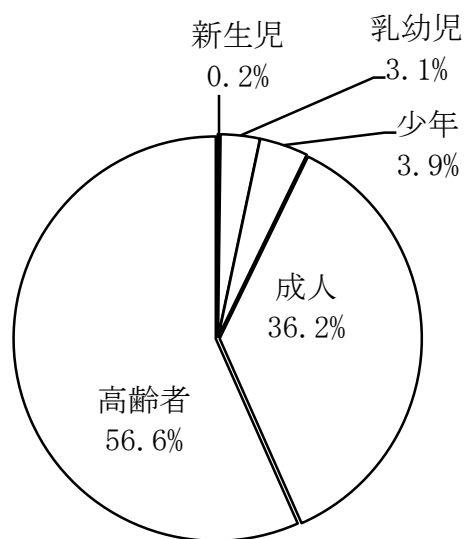
7 時間別出動件数



8 性別搬送人員



9 年齢別搬送人員

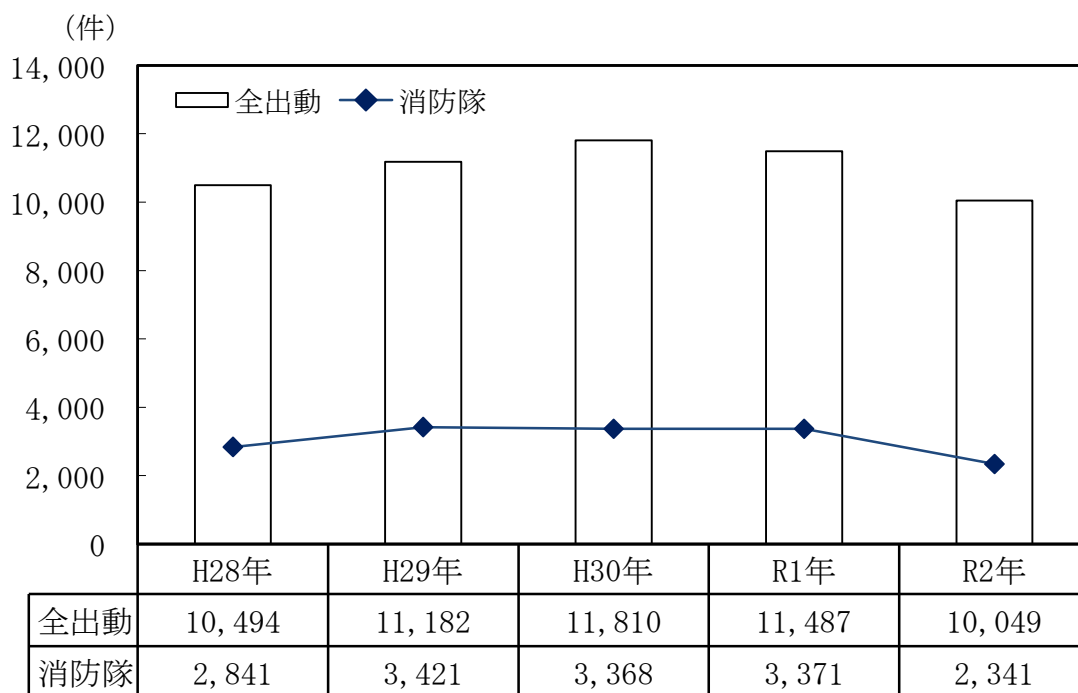


10 傷病程度別事故種別搬送人員

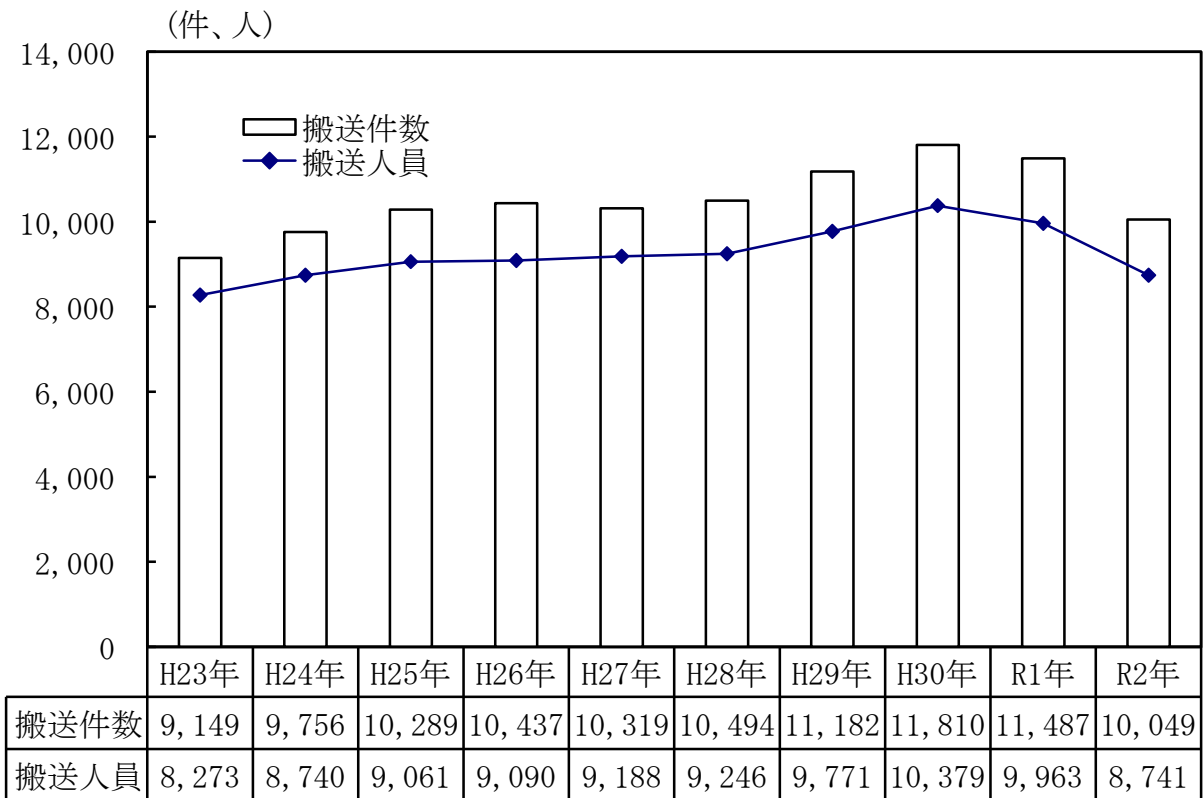
令和2年中 単位(人)

事故種別 傷病程度別	令和2年中 単位(人)												
	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
死 亡	150				7			5		9	129		
重 症	1,027	1			25	12		76	2	18	654	239	
中等症	4,249	9			219	56	9	492	10	44	2,942	468	
軽 症	3,315	4	2		575	49	30	588	30	22	1,976	38	1
その他													
計	8,741	14	2		826	117	39	1,161	42	93	5,701	745	1

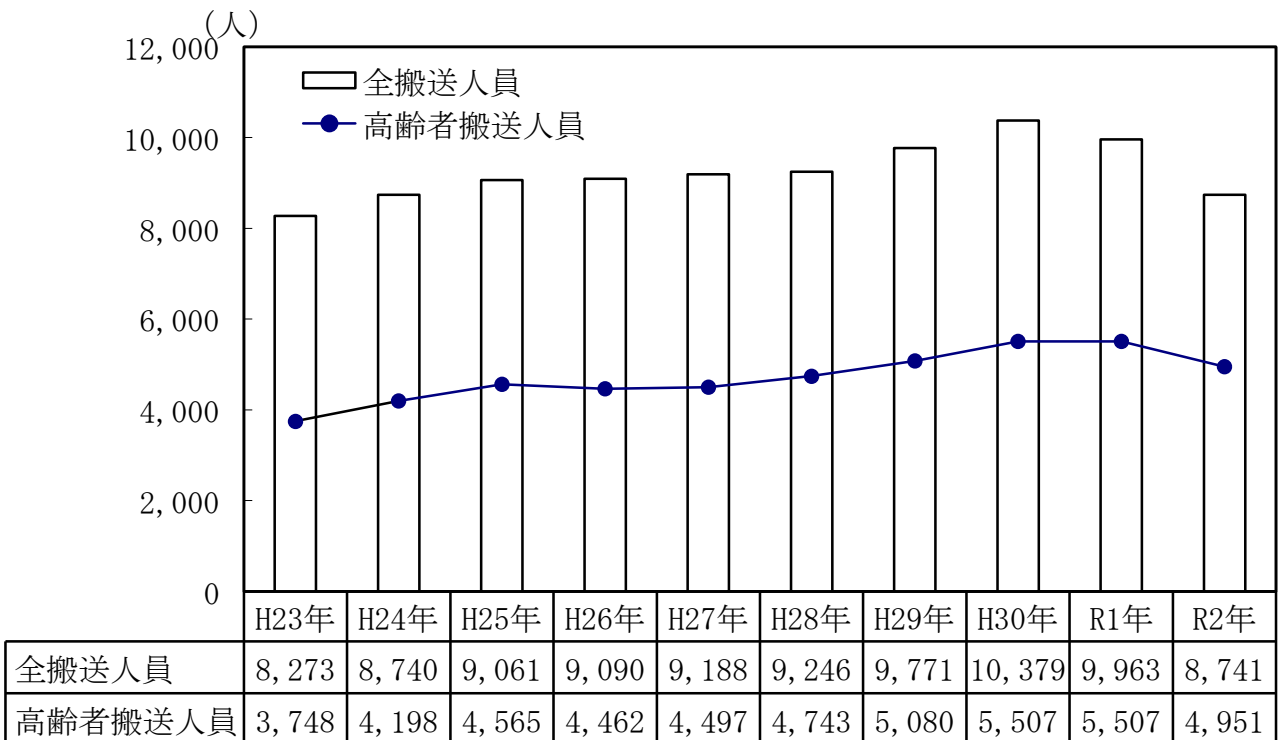
11 救急事案に係る消防隊出動状況



12 過去10年間の救急出動状況



13 救急搬送人員と高齢者(65歳以上)搬送人員の推移



14 救急隊員の行った応急処置

令和2年中

対象人員 (人) 応急処置内容 (回数)	合計	急病	交通事故	一般負傷	その他
	8,730	5,698	825	1,159	1,048
止血	229	39	30	123	37
固定	1,189	122	539	422	106
人工呼吸	67	58		4	5
胸骨圧迫	17	15			2
心肺蘇生	280	242	10	13	15
(うち自動式を使用)	31	28	1	2	
酸素吸入	1,947	1,464	64	76	343
気道確保	422	362	10	20	30
※1	57	51	1	3	2
※2	14	9		5	
※3	74	69	1	3	1
※4	2	1		1	
保温	3,781	2,594	263	446	478
被覆	462	23	96	262	81
在宅療法	25	20		4	1
※A	1	1			
※B	5	4		1	
※C	19	15		3	1
ショックパンプ					
除細動	32	29	1	1	1
静脈路確保	240	203	11	6	20
その他	8,006	5,264	751	1,060	931
血圧	8,210	5,353	795	1,072	990
聴診器	3,220	2,424	346	234	216
血中酸素飽和度	8,463	5,499	811	1,132	1,021
心電図	7,547	5,216	579	857	895
薬剤投与	105	88	3	3	11
静脈路確保のうち心肺停止前	115	100	7	1	7
血糖測定	131	127	1	2	1
エピペン投与	2	2			
ブドウ糖投与	21	21			

(注) 1 1人に複数の応急処置を行うことがあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置件数とは一致しない。
 2 気道確保欄の内数を記載。
 ※1 経鼻エアウェイを使用している気道確保
 ※2 喉頭鏡、マギール鉗子等により異物除去
 ※3 ラリングアルマスク等を使用している気道確保
 ※4 気管挿管処置を実施している気道確保
 3 在宅療法欄の内数を記載。
 ※A 在宅中心静脈栄養管理、在宅化学療法等により点滴処置が施されているもの。
 ※B 気道切開孔または人工肛門等の処置が施されているもの。
 ※C は、※A・※B以外の処置が施されているもの。

15 外国人発生地域別搬送人員

令和2年中 単位(人)

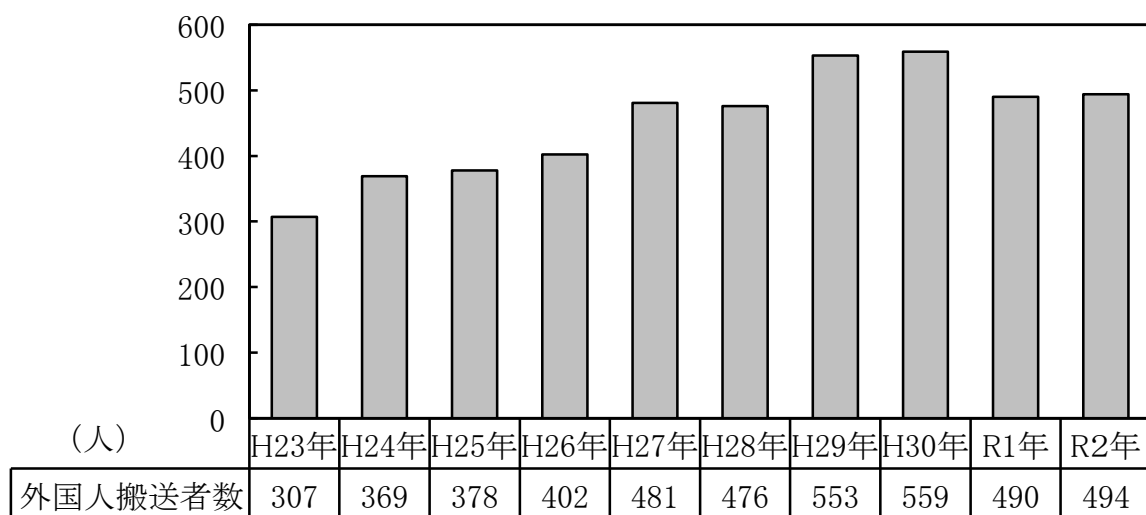
事故種別 署別	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等 搬 送	そ の 他
合計	搬送人員 494				111	13		40	9	6	276	39			
太田市	搬送人員 331				75	12		23	2	4	176	39			
大泉町	搬送人員 162				35	1		17	7	2	100				
管外	搬送人員 1				1										

16 外国人国籍別搬送人員

令和2年中 単位(人)

ブラジル	ペルー	フィリピン	中国	ネパール	ベトナム	バングラデシュ	インド	パキスタン	インドネシア	トルコ	ボリビア	スリランカ	カンボジア	韓国	その他	合計
213	46	47	24	18	38	15	10	17	4	7	8	15	5	3	24	494

17 過去10年間の外国人搬送人員推移



18 普及啓発活動実施状況

種別 年別	普通救命講習 ※1		上級救命講習		応急手当講習 ※2	
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数
平成27年	1,661	113	46	7	6,242	223
平成28年	1,682	120	91	5	5,709	189
平成29年	1,557	120	104	6	5,703	189
平成30年	1,237	96	63	3	5,894	184
令和元年	2,015	135	77	5	5,364	181
令和2年	220	14	7	1	228	8

※1 普通救命講習は、普通Ⅰ・普通Ⅱ・普通Ⅲの合計。

※2 応急手当講習は、救命入門コースも含む。

19 救急資器材配備状況

令和3年3月31日現在

資器材別	署所別	中央	沢	東	九	西	尾	藪	大	城	計
		消防署	野分署	部消防署	合分署	部消防署	島分署	塚分署	泉消防署	之内出張所	
観察用資器材	患者監視モニター	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	血中酸素飽和度測定器	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
呼吸・循環 管理用資器材	除細動器（AED）	3	2	3	2	2	2	2	2	2	20
	手動式人工呼吸器	6	3	6	3	3	3	3	3	3	33
	自動式人工呼吸器	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	電池式吸引器	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	ショックパンツ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
	自動式心マッサージ器	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
通信用資器材	輸液ポンプ	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	携帯電話	2	1	1	1	1	1	1	1	1	10
その他資器材	車載無線機	2	1	2	1	1	1	1	1	1	11
	スクープストレッチャー	3	1	2	1	1	1	1	1	1	12
	ロングバックボード	3	2	2	2	2	2	1	1	2	17

※除細動器（AED）の積載は、各署所の消防車積載の1台を含む。

20 救助出動状況（地域別）

令和2年中 単位（件・人）

事故種別 地域別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機 戒 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
太 田 市	出動件数	36	9	50	3		2	27			21	148
	活動件数	10	1	26	1		2	16			9	65
	救助人員	5		31	1		2	18			9	66
大 泉 町	出動件数	2	2	6			1	5			2	18
	活動件数		1	4			1	3			1	10
	救助人員			8			1	3			1	13
他 地 区	出動件数											
	活動件数											
	救助人員											
計	出動件数	38	11	56	3		3	32			23	166
	活動件数	10	2	30	1		3	19			10	75
	救助人員	5		39	1		3	21			10	79

21 救助出動状況（署別）

令和2年中 単位（件・人）

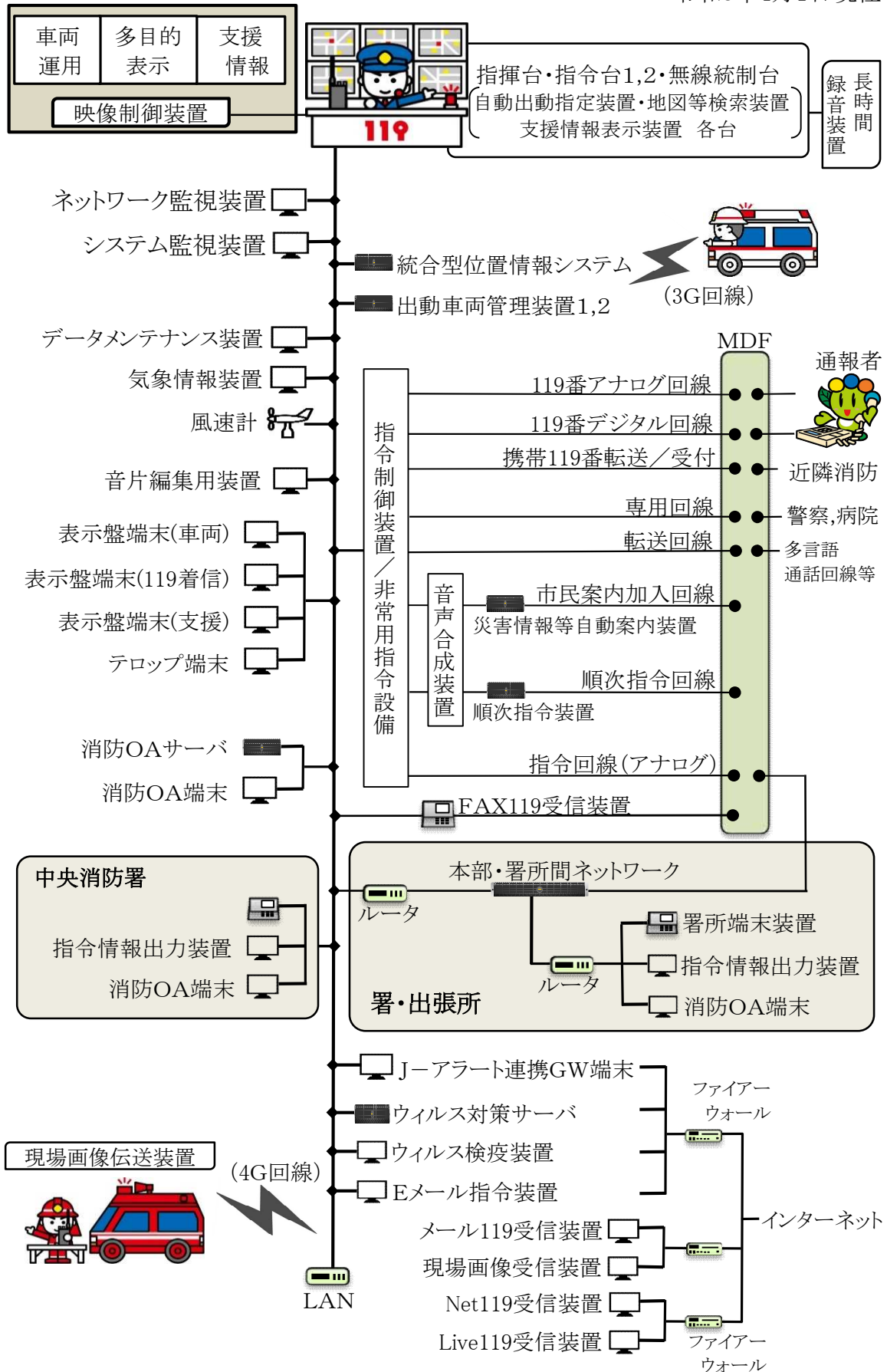
事故種別 署別		火 災		交通 事故	水難 事故	風水 害等 自然 災害	機 戒 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
中 央 消 防 署	出動件数	7	3	15	2		1	9			9	46
	活動件数	2		6			1	5			3	17
	救助人員			8			1	5			2	16
東 部 消 防 署	出動件数	11	5	18	1			13			8	56
	活動件数	3	1	9	1			8			5	27
	救助人員	1		9	1			10			6	27
西 部 消 防 署	出動件数	18	1	17			1	5			4	46
	活動件数	5		11			1	3			1	21
	救助人員	4		14			1	3			1	23
大 泉 消 防 署	出動件数	2	2	6			1	5			2	18
	活動件数		1	4			1	3			1	10
	救助人員			8			1	3			1	13

通信指令



1 高機能消防指令センター システム構成図

令和3年4月1日現在



2 通報受付状況

単位 (件)

区分	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	13,535	1,258	1,077	1,107	913	955	1,002	1,095	1,292	1,116	1,145	1,305	1,270
計	13,482	1,252	1,073	1,106	908	952	1,000	1,093	1,290	1,108	1,141	1,299	1,260
災害通報	9,681	921	789	794	676	693	711	764	952	794	808	870	909
火災	209	9	21	20	15	7	26	9	38	15	10	29	10
119	28	3	2	0	2	2	5	1	9	1	0	3	0
IP119	34	1	6	2	3	2	3	2	4	2	4	5	0
携帯	147	5	13	18	10	3	18	6	25	12	6	21	10
救急	9,141	887	744	748	630	660	658	729	886	758	761	807	873
119	1,658	169	155	137	126	129	127	122	146	134	132	120	161
IP119	2,484	240	217	210	157	164	162	221	208	214	208	236	247
携帯	4,999	478	372	401	347	367	369	386	532	410	421	451	465
救助	95	4	7	9	18	4	4	4	11	11	9	5	9
119	11	0	1	1	1	0	1	1	2	2	1	1	0
IP119	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
携帯	81	4	6	6	17	4	3	3	9	9	8	4	8
その他災害	236	21	17	17	13	22	23	22	17	10	28	29	17
119	57	9	6	6	3	1	3	4	2	1	9	8	5
IP119	35	1	3	5	2	0	3	5	2	3	5	4	2
携帯	144	11	8	6	8	21	17	13	13	6	14	17	10
通報訓練	827	33	71	78	27	38	78	63	33	81	98	143	84
接続試験	649	48	43	43	48	46	63	62	46	66	51	86	47
問合わせ	801	76	56	57	43	54	51	59	106	67	83	78	71
間違い	1,191	130	73	95	84	100	86	115	115	85	87	97	124
その他	333	44	41	39	30	21	11	30	38	15	14	25	25
計	53	6	4	1	5	3	2	2	2	8	4	6	10
緊急通報	53	6	4	1	5	3	2	2	2	8	4	6	10
FAX119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
メール119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Net119(注)	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0

(注) Net119は令和2年11月より運用開始。

3 緊急通報出動件数

単位 (件)

項目	月別	年計	月別											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数合計		53	6	4	1	5	3	2	2	2	8	4	6	10
火災出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急出動		52	6	4	1	5	3	2	2	2	8	3	6	10
救助出動		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
その他災害出動		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急車出動	急病	32	4	2	0	3	1	2	1	1	6	3	5	4
	けが	5	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0
	その他	16	1	2	1	1	1	0	1	0	1	1	1	6
	小計	53	6	4	1	5	3	2	2	2	8	4	6	10
救急車搬送人員	太田市	26	4	2	0	3	1	1	1	2	4	3	1	4
	大泉町	7	1	0	0	0	1	1	0	0	2	0	2	0
	救急搬送患者合計 (不搬送は除く)	33	5	2	0	3	2	2	1	2	6	3	3	4

4 口頭指導実施状況

単位 (件)

指導内容	月別	応急手当 実施率	年計		月別											
			応急 手当	口頭 指導	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		70%	571	820	110	79	68	56	57	56	47	72	49	62	74	90
CPR		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
胸骨圧迫		66%	187	284	41	23	22	16	14	17	13	27	20	23	29	39
異物除去		93%	13	14	4	5	0	2	0	0	0	1	1	0	0	1
止血		78%	239	308	25	17	23	13	38	30	26	25	18	26	30	37
熱傷		88%	14	16	1	2	0	1	2	0	1	2	1	2	4	0
指趾切断		75%	3	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
中毒等		—	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		59%	115	194	39	32	23	20	3	9	7	17	9	11	11	13

5 固定電話からの119番事案別状況

単位（件）

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,052	303	263	246	210	225	258	236	253	258	251	285	264
火 災		28	3	2	0	2	2	5	1	9	1	0	3	0
救 急		1,658	169	155	137	126	129	127	122	146	134	132	120	161
救 助		11	0	1	1	1	0	1	1	2	2	1	1	0
その他災害		57	9	6	6	3	1	3	4	2	1	9	8	5
その他	通報訓練	391	15	41	42	10	17	40	29	16	43	43	61	34
	接続試験	585	47	41	41	46	46	63	56	41	54	45	64	41
	問合せ	117	16	9	8	6	11	7	11	14	8	8	11	8
	間違い	183	41	4	10	14	16	12	10	20	13	13	17	13
	その他	22	3	4	1	2	3	0	2	3	2	0	0	2

6 IP電話からの119番事案別状況

単位（件）

種別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		3,205	282	278	270	187	197	222	272	253	273	296	350	325
火 災		34	1	6	2	3	2	3	2	4	2	4	5	0
救 急		2,484	240	217	210	157	164	162	221	208	214	208	236	247
救 助		3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他災害		35	1	3	5	2	0	3	5	2	3	5	4	2
その他	通報訓練	401	18	28	32	15	21	36	27	12	37	52	76	47
	接続試験	10	0	0	1	0	0	0	1	0	4	2	2	0
	問合せ	133	11	11	11	4	2	10	11	20	8	16	16	13
	間違い	93	8	10	6	6	8	7	5	6	4	9	10	14
	その他	12	3	3	1	0	0	1	0	1	1	0	1	1

7 携帯電話からの119番事案別状況

単位 (件)

項目		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総受信件数		7,225	667	532	590	511	530	520	585	784	577	594	664	671
火 災		147	5	13	18	10	3	18	6	25	12	6	21	10
救 急		4,999	478	372	401	347	367	369	386	532	410	421	451	465
救 助		81	4	6	6	17	4	3	3	9	9	8	4	8
その他災害		144	11	8	6	8	21	17	13	13	6	14	17	10
その他	通報訓練	35	0	2	4	2	0	2	7	5	1	3	6	3
	接続試験	54	1	2	1	2	0	0	5	5	8	4	20	6
	問合せ	551	49	36	38	33	41	34	37	72	51	59	51	50
	間違い	915	81	59	79	64	76	67	100	89	68	65	70	97
	その他	299	38	34	37	28	18	10	28	34	12	14	24	22

(注) 総受信件数は他の消防からの携帯電話119番受信転送を含まず

8 携帯電話からの119番受信転送状況

単位 (件)

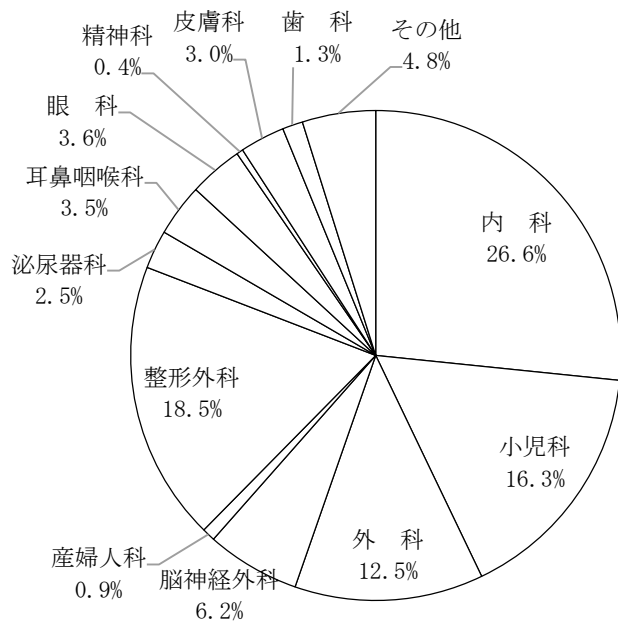
項目		月別													
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
総受信件数		404	35	42	34	24	33	27	37	46	26	30	32	38	
管内	転送受	桐 生	14	0	1	0	2	2	1	0	2	1	2	0	3
		館 林	38	4	3	3	1	2	3	2	4	4	4	6	2
		伊勢崎	73	8	7	7	2	4	7	7	6	6	5	5	9
		足 利	45	5	6	3	2	6	4	5	2	2	3	1	6
		熊 谷	7	0	0	1	2	1	1	0	1	0	0	0	1
		深 谷	5	0	0	0	0	0	1	0	0	1	3	0	0
		その他	12	0	2	0	0	1	1	1	2	1	1	2	1
小 計		194	17	19	14	9	16	18	15	17	15	18	14	22	
管外	管外転送	桐 生	48	6	4	6	2	2	2	4	6	0	2	6	8
		館 林	27	4	1	2	3	3	1	2	7	1	2	0	1
		伊勢崎	38	2	0	6	2	4	4	5	6	2	1	4	2
		足 利	59	3	16	4	3	6	0	6	8	5	2	3	3
		熊 谷	17	2	2	1	2	1	0	2	0	1	3	3	0
		深 谷	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
		その他	18	1	0	1	3	0	2	3	2	2	0	2	2
小 計		210	18	23	20	15	17	9	22	29	11	12	18	16	

9 月別医療機関案内状況

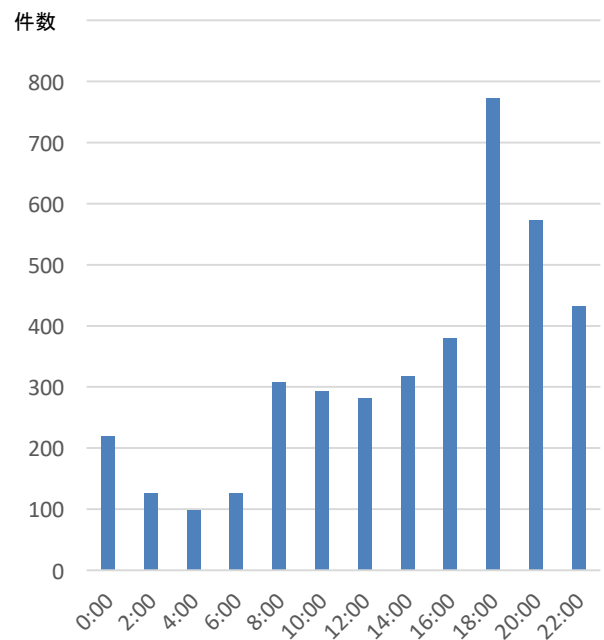
単位 (件)

科目別	月別	年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		3,927	488	331	269	305	412	308	309	414	307	222	282	280
内科		1,045	174	92	81	90	116	61	63	132	82	43	51	60
小児科		639	111	61	43	45	50	53	40	62	54	30	47	43
外科		489	37	39	32	48	70	49	47	49	39	17	29	33
脳神経外科		243	20	19	6	33	32	14	17	24	13	25	26	14
産婦人科		34	2	4	2	3	3	2	5	6	3	1	0	3
整形外科		725	88	53	50	42	53	62	71	60	56	61	75	54
泌尿器科		100	11	5	6	8	12	12	11	9	7	7	3	9
耳鼻咽喉科		136	16	13	9	11	17	6	11	11	15	8	12	7
眼科		140	3	13	11	5	13	14	8	25	11	10	12	15
精神科		17	0	3	3	0	6	0	2	0	2	0	0	1
皮膚科		116	7	13	8	2	20	17	9	18	5	4	6	7
歯科		53	3	5	6	4	6	4	3	3	0	4	8	7
その他		190	16	11	12	14	14	14	22	15	20	12	13	27

10 科目別案内状況



11 時間別案内状況



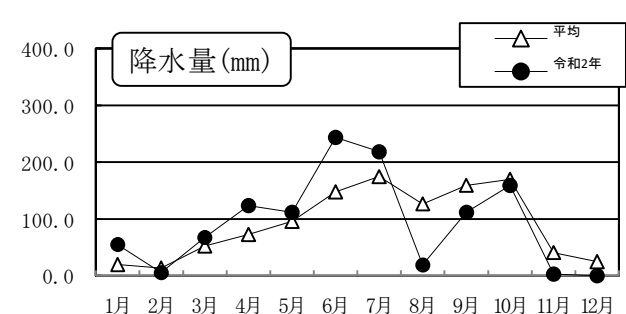
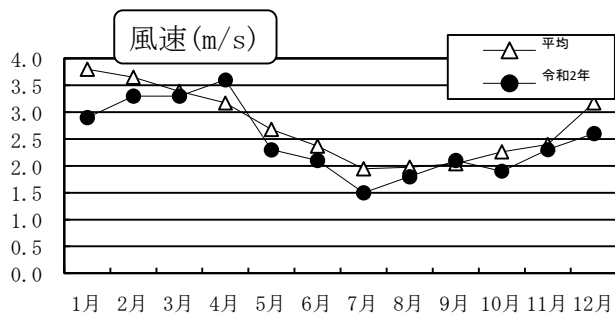
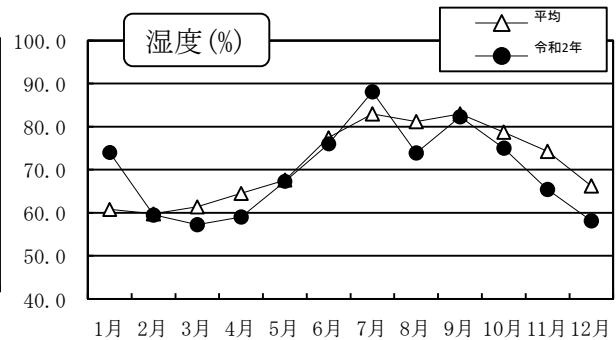
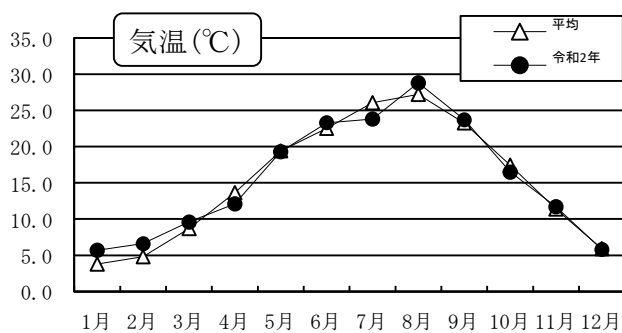
(注) 四捨五入のため、合計は100%にならない場合があります。

12 月別気象状況

種別		月別											
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
気温 (°C)	平均	5.7	6.6	9.6	12.1	19.3	23.3	23.8	28.8	23.7	16.5	11.7	5.8
	最高	18.8	20.2	25.2	24.9	33.1	34.3	32.8	37.9	34.7	27.5	24.7	16.5
	最低	-3.6	-6.4	-2.1	2.0	6.2	17.1	17.2	21.3	13.1	6.0	-0.7	-4.8
湿度 (%)	平均	74.0	59.5	57.2	59.0	67.3	76.0	88.1	73.9	82.3	75.0	65.4	58.1
	最高 (極)	99.1	98.8	96.9	96.1	97.4	97.4	97.5	96.6	97.5	97.7	97.5	95.2
	最低 (極)	29.4	16.9	10.0	12.2	10.5	26.3	36.1	38.8	26.1	24.9	16.6	18.3
	実効	74.3	60.8	55.8	59.6	66.7	74.7	87.3	74.6	82.0	76.2	64.7	58.9
風速 (m/s) 風向	最多 風向	北西	北西	西北西	西北西	東	東	東	東	東	西	西北西	北西
	平均 風速	2.9	3.3	3.3	3.6	2.3	2.1	1.5	1.8	2.1	1.9	2.3	2.6
	最大 風向	西北西	西北西	西	北西	西北西	西南西	南西	北東	南東	北北西	北西	西
	最大 風速	26.9	23.5	25.4	25.3	17.3	17.1	24.3	16.7	17.1	17.5	25.2	22.8
累計降水量 (mm)	55.0	5.5	67.5	123.5	111.5	243.5	218.5	19.0	111.5	159.0	3.0	0	
累計降雪量 (cm)	0.5		2.5										
天候	晴	15	25	19	21	13	8	5	16	10	18	26	24
	曇	11	2	5	3	11	12	15	12	11	7	3	7
	雨	4	2	6	6	7	10	11	3	9	6	1	0
	雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(観測地点) 消防本部敷地内 東経139度21分16秒 北緯36度18分17秒

(注) 最大風向、最大風速はそれぞれ当該月の最大風速(極)とその時の風向となります



13 気象通報状況

単位 (回)

(1) 太田市

種類別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		182	6	8	17	17	22	32	35	28	11	3	1	2
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	洪水	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	7	1	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	21	1	0	0	2	3	7	4	1	2	1	0	0
	洪水	11	0	0	0	1	3	4	2	1	0	0	0	0
	大雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	87	0	1	2	7	11	14	18	25	9	0	0	0
	乾燥	7	0	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	濃霧	37	2	3	5	3	4	5	10	1	0	2	1	1
	霜	7	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

(2) 大泉町

種類別		月別												
		年計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		160	6	8	17	16	16	24	29	28	10	3	1	2
警 報	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	暴風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雨	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	洪水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
注 意 報	風雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強風	7	1	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	大雨	9	1	0	0	1	0	3	1	1	1	1	0	0
	洪水	4	0	0	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0
	大雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	雷	87	0	1	2	7	11	14	18	25	9	0	0	0
	乾燥	7	0	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	濃霧	37	2	3	5	3	4	5	10	1	0	2	1	1
	霜	7	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	低温	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着氷・着雪	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注) 更新件数を含む。

14 多言語通訳サービス利用状況

単位 (件)

項目	月別	年計	月別											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数		18	1	0	1	0	1	0	4	2	2	5	2	0
太田市	合計	14	1	0	0	0	1	0	1	2	2	5	2	0
	英語	7	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	1	0
	ポルトガル語	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
	中国語	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ベトナム語	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0
	スペイン語	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
大泉町	合計	4	0	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	0
	英語	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	ポルトガル語	3	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	中国語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タガログ語	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※多言語通訳サービスとは、日本語が不得意な外国人とのやりとりを、多言語コールセンター（民間事業者）を介し3者間通話により同時通訳を行うサービスです。119通報のみならず、現場活動等でも活用しています。

※令和2年12月31日現在、英語、中国語、ポルトガル語等19言語に対応。

15 災害情報メールサービス送信状況

単位 (件)

項目	月別	年計	月別											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総件数		438	34	40	42	42	27	26	32	47	43	30	38	37
太田市	合計	419	32	36	40	40	26	22	32	47	41	30	38	35
	火災	176	14	22	14	14	14	12	14	16	22	4	22	8
	救助事故	243	18	14	26	26	12	10	18	31	19	26	16	27
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大泉町	合計	19	2	4	2	2	1	4	0	0	2	0	0	2
	火災	19	2	4	2	2	1	4	0	0	2	0	0	2
	救助事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(注)1. 管内における火災などの災害情報を電子メールで随時配信し、市町民の皆様にお知らせするサービスです。

(注)2. 大泉町では災害情報メール送信サービスをH19. 12. 01より開始しました。

(注)3. その他とは、その他災害及び気象情報等。

消防団



1 消防団の沿革

太田市消防団の沿革

平成 17 年 3 月 28 日

太田市・尾島町・新田町・藪塚本町の合併に伴い、連合消防団（太田市太田消防団・太田市尾島消防団・太田市新田消防団・太田市藪塚消防団）を設置する。

平成 17 年 4 月 1 日

連合消防団を統合し、太田市消防団を設置する。18 か分団、定数 700 名、実員 664 名となる。

初代消防団長に持明周次氏就任する。

平成 17 年 12 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）3 台購入、第 3 分団第 2 部、4 分団第 1 部、第 11 分団第 1 部に配置する。

平成 17 年 12 月 26 日

消防団連絡車（ニッサンキャラバン）購入する。

平成 18 年 2 月 9 日

（財）日本消防協会より、防災広報車（スバルレガシーツーリングワゴン）が寄贈される。

平成 18 年 4 月 1 日

実員 659 名となる。

平成 19 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）2 台購入、第 5 分団第 2 部、第 14 分団第 1 部に配置する。

平成 19 年 4 月 1 日

実員 655 名となる。

第 2 代消防団長に、上村勝利氏就任する。

組織改編により、第 1 分団が 3 部制から 2 部制になる。

平成 20 年 3 月 14 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 2 部に配置する。

平成 20 年 3 月 29 日

第 8 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,470,000 円

平成 20 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 21 年 2 月 1 日

第 6 分団第 1 部を旧強戸出張所に移転する。

平成 21 年 2 月 20 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 14 分団第 2 部に配置する。

平成 21 年 3 月 27 日

第 8 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,604,000 円

平成 21 年 4 月 1 日

実員 636 名となる。

平成 22 年 1 月 29 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 2 部に配置する。

平成 22 年 1 月 29 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（日産バネット）が寄贈される。

平成 22 年 2 月 1 日

消防団救助資機材搭載型車両を総務省より無償借受する。

平成 22 年 2 月 4 日

第 6 分団第 1 部車庫詰所（旧強戸出張所）を改修する。改修費 8,316,000 円

平成 22 年 3 月 1 日

消防団救助資機材セットを総務省より無償借受する。

平成 22 年 4 月 1 日

実員 637 名となる。

平成 22 年 12 月 20 日

第 4 分団第 1 部車庫詰所を新築移転する。総工費 19,603,500 円

平成 23 年 4 月 1 日

藪塚地区 4 か分団（第 15 分団・第 16 分団・第 17 分団・第 18 分団）を 2 か分団（第 15 分団・第 16 分団）に改組する。

平成 24 年 3 月 8 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 5 分団第 1 部・第 6 分団第 1 部に配置する。

平成 24 年 4 月 1 日

実員 645 名となる。

平成 25 年 3 月 15 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 11 分団第 2 部・第 15 分団第 1 部に配置する。

平成 25 年 3 月 21 日

第 2 分団第 1 部・第 2 部を統合した詰所を新築し、車庫を改修する。

総工費 20,905,500 円

平成 25 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 26 年 1 月 31 日

第 3 分団第 3 部車庫詰所を新築移転する。総工費 21,283,500 円

平成 26 年 2 月 6 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 7 分団第 1 部・第 13 分団第 2 部に配置する。

平成 26 年 4 月 1 日

実員 647 名となる。

平成 27 年 1 月 27 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 1 分団第 1 部・第 12 分団第 1 部に配置する。

平成 27 年 4 月 1 日

実員 635 名となる。

平成 27 年 6 月 30 日

第 3 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 23,122,800 円

平成 28 年 2 月 9 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 3 部・第 10 分団第 1 部に配置する。

平成 28 年 4 月 1 日

実員 626 名となる。

平成 28 年 5 月 22 日

第 8 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,887,600 円

平成 29 年 2 月 13 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 9 分団第 1 部・第 16 分団第 2 部に配置する。

平成 29 年 3 月 19 日

第 7 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 22,572,000 円

平成 29 年 4 月 1 日

実員 623 名となる。

第 3 代消防団長に、宮田次男氏就任する。

平成 30 年 1 月 30 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 3 分団第 3 部・第 4 分団第 2 部に配置する。

平成 30 年 3 月 17 日

第 16 分団第 2 部車庫詰所を新築移転する。総工費 25,272,000 円

平成 30 年 4 月 1 日

実員 611 名となる。

平成 30 年 12 月 13 日

（財）日本消防協会より、防災活動車（三菱デリカ）が寄贈される。

平成 31 年 1 月 25 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 1 部・第 16 分団第 1 部に配置する。

平成 31 年 2 月 4 日

消防団救助資機材搭載型消防ポンプ自動車を総務省より無償借受する。

平成 31 年 2 月 27 日

第 15 分団第 1 部車庫詰所を新築する。総工費 27,302,400 円

平成 31 年 4 月 1 日

実員 562 名となる。

第 4 代消防団長に、中島正幸氏就任する。

令和 2 年 2 月 7 日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第 8 分団第 2 部・第 10 分団第 2 部に配置する。

令和 2 年 4 月 1 日

実員 557 名となる。

機能別消防団員の制度を導入する。

令和2年8月1日

機能別消防団員（大規模災害時の情報収集）に群馬銀行9名、桐生信用金庫16名が入団する。

令和3年2月4日

消防ポンプ自動車（日野デュトロ）購入、第8分団第3部・第4分団第1部に配置する。

令和3年4月1日

実員560名となる。

連合消防団までの各団の沿革

○太田消防団

昭和14年4月1日

勅令（第20号）警防団令施行に基づき、消防組と自主的に組織されていた防護団を統合して太田町警防団を設置する。

昭和19年9月1日

警防団に常備消防部を設置し、専任消防職員10名他、助勤者として警防団員が交代で勤務する。

昭和22年10月6日

勅令（第185号）消防団令施行により警防団を消防団に改組、団員定数1,257名とする。

昭和23年5月3日

太田市制施行により太田市消防団と改称する。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町の1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。太田市消防団を太田地区消防組合中央消防団に改める。

昭和52年4月1日

中央消防団を太田消防団と改める。

○尾島消防団

昭和14年4月1日

警防団公布施行と同時に尾島町消防組を尾島町警防団と改称。

昭和22年10月6日

消防団公布令施行に伴い消防団設置条例を制定、14か分団定数425名となる。

昭和32年11月1日

新田郡世良田村との合併により20か分団605名となる。

昭和47年4月1日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1市3町構成による太田地区消防組合を設立する。尾島町消防団を太田地区消防組合尾島消防団と改称する。

○新田消防団

昭和 14 年 4 月 1 日

勅令（第 20 号）警防団令施行に基づき、木崎町・生品村・綿打村消防組をそれぞれ警防団に改組する。

昭和 22 年 10 月 6 日

勅令（第 185 号）消防団令施行に基づき、木崎町消防団 6 か分団定数 120 名、生品村消防団 6 か分団定数 115 名、綿打村消防団 8 か分団定数 154 名に改組する。

昭和 31 年 9 月 30 日

町制により上記 1 町 2 村が合併し新田町となり、新田町消防団 20 か分団定数 389 名に改組する。

昭和 40 年 10 月 2 日

新田町消防団常備部を創設、1 常備部（5 名）5 か分団 144 名に改組する。

昭和 47 年 4 月 1 日

太田市、大泉町、新田町、尾島町、1 市 3 町構成による太田地区消防組合を設立する。新田町消防団を太田地区消防組合新田消防団と改称する。

○藪塚本町消防団の沿革

昭和 22 年 10 月 6 日

藪塚本町消防団発足。10 か分団定数 400 名。

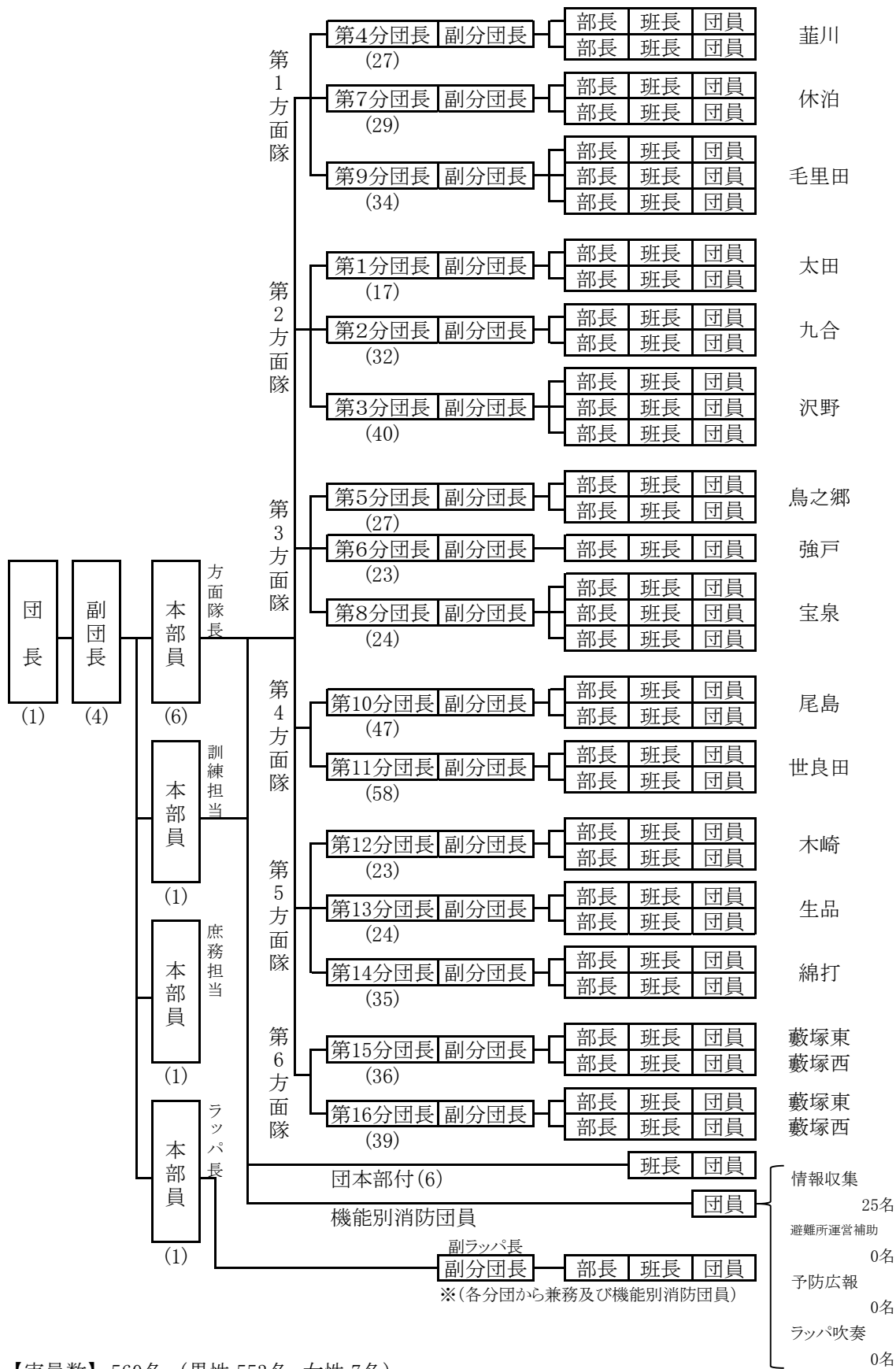
昭和 29 年 4 月 1 日

10 か分団定数 400 名から、10 か分団定数 300 名に改組する。

昭和 38 年 4 月 1 日

10 か分団定数 300 名から、4 か分団定数 83 名に改組する。

2 太田市消防団組織機構図(令和3年4月1日現在)



団長	副団長	本部長
1名	4名	9名

分団長	副分団長
16名	17名

部長	班長	団員
36名	37名	440名

3 消防団員階級別年齢別調

令和3年4月1日現在 単位 (人)

階級 \ 年齢	21才	21才	26才	31才	36才	41才	46才	51才	56才	計
	未満	25才	30才	35才	40才	45才	50才	55才	以上	
団長									1	1
副団長								2	2	4
本部員						2	4	1	2	9
分団長				1	1	3	6	3	2	16
副分団長					3	6	3	4	1	17
部長				1	9	11	11	4		36
班長			2	6	11	7	7	4		37
団員	4	24	42	61	88	93	65	50	13	440
合計	4	24	44	69	112	122	96	68	21	560

4 消防団員階級別在団年数調

令和3年4月1日現在 単位 (人)

階級	年数									計				
	1 年未 満	1 年 以上	5 年未 満	5 年 以上	10 年未 満	10 年 以上	15 年未 満	15 年 以上	20 年未 満		20 年 以上	25 年未 満	25 年 以上	30 年未 満
団長													1	1
副団長											1		3	4
本部員									3		4		2	9
分団長					2		5		5		3		1	16
副分団長					2		4		8		3			17
部長			2		11		15		4		3		1	36
班長		1	10		14		9		2		1			37
団員	47	114	94		61		57		49		13		5	440
合計	47	115	106		90		90		71		28		13	560

5 消防団員階級別実員

令和3年4月1日現在 単位(人)

階級 所属	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
団本部	1	4	9			1	30	45
ラッパ隊			(1)	(1)	(2)	(2)	(16)	(22)
第1分団			1	1	2	2	11	17
第2分団			1	1	2	2	26	32
第3分団			1	2	3	3	31	40
第4分団			1	1	2	2	21	27
第5分団			1	1	2	2	21	27
第6分団			1	1	1	1	19	23
第7分団			1	1	2	2	23	29
第8分団			1	1	3	3	16	24
第9分団			1	1	3	3	26	34
第10分団			1	1	2	2	41	47
第11分団			1	1	2	3	51	58
第12分団			1	1	2	2	17	23
第13分団			1	1	2	2	18	24
第14分団			1	1	3	2	28	35
第15分団			1	1	2	3	29	36
第16分団			1	1	3	2	32	39
合計	1	4	25	17	36	37	440	560

※ラッパ隊は兼務

6 消防団車両配置一覧表

令和3年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第 1分団1号車	太田市東本町39-2	日野 デュトロ	群馬830 み 101	H27.1.19	消防ポンプ 自動車
第 1分団2号車	太田市本町12-7	日野 デュトロ	群馬830 そ 102	H22.1.26	消防ポンプ 自動車
第 2分団1号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 3084	H15.12.26	消防ポンプ 自動車
第 2分団2号車	太田市飯塚町1358-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5566	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団1号車	太田市高林東町1733-1	ニッサン アトラス	群馬800 す 5567	H17.3.31	消防ポンプ 自動車
第 3分団2号車	太田市牛沢町52-1	日野 デュトロ	群馬800 す 6774	H17.12.6	消防ポンプ 自動車
第 3分団3号車	太田市細谷町1324-12	日野 デュトロ	群馬830 て 303	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 4分団1号車	太田市台之郷町1276-1	日野 デュトロ	群馬830 た 401	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 4分団2号車	太田市東長岡町1558-6	日野 デュトロ	群馬830 そ 402	H30.1.24	消防ポンプ 自動車
第 5分団1号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 た 501	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 5分団2号車	太田市鳥山町897-4	日野 デュトロ	群馬830 す 502	H19.3.7	消防ポンプ 自動車
第 6分団1号車	太田市石橋町762-1	日野 デュトロ	群馬830 す 601	H24.2.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団1号車	太田市龍舞町2018-4	日野 デュトロ	群馬830 そ 701	H26.1.23	消防ポンプ 自動車
第 7分団2号車	太田市茂木町2181-3	ニッサン アトラス	群馬800 す 3617	H16.3.30	消防ポンプ 自動車
第 8分団1号車	太田市藤久良町1	日野 デュトロ	群馬830 せ 801	H31.1.15	消防ポンプ 自動車
第 8分団2号車	太田市別所町339-1	日野 デュトロ	群馬830 す 802	R2.1.21	消防ポンプ 自動車
第 8分団3号車	太田市西野谷町67	日野 デュトロ	群馬830 せ 803	R3.1.21	消防ポンプ 自動車
第 9分団1号車	太田市只上町1858-1	日野 デュトロ	群馬830 せ 901	H29.2.7	消防ポンプ 自動車
第 9分団2号車	太田市丸山町73-3	日野 デュトロ	群馬830 さ 902	H20.3.13	消防ポンプ 自動車
第 9分団3号車	太田市原宿町3631-9	日野 デュトロ	群馬830 す 903	H28.2.1	消防ポンプ 自動車

令和3年4月1日現在

車 両 名	配 置 場 所	車 種	登 録 番 号	登録年月日	種 別
第10分団1号車	太田市堀口町200-4	日野 デュトロ	群馬830 ね 1001	H28.2.1	消防ポンプ自動車
第10分団2号車	太田市亀岡町196	日野 デュトロ	群馬830 ち 1002	R2.1.21	消防ポンプ自動車
第11分団1号車	太田市大館町1483-3	日野 デュトロ	群馬800 す 6776	H17.12.6	消防ポンプ自動車
第11分団2号車	太田市世良田町1487-1	日野 デュトロ	群馬830 つ 1102	H25.1.21	消防ポンプ自動車
第12分団1号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬830 す 1201	H27.1.19	消防ポンプ自動車
第12分団2号車	太田市新田中江田町1142-1	日野 デュトロ	群馬800 す 5561	H17.3.31	消防ポンプ自動車
第13分団1号車	太田市新田村田町463-1	日野 デュトロ	群馬800 す 3600	H16.3.30	消防ポンプ自動車
第13分団2号車	太田市新田市野井町2618	日野 デュトロ	群馬830 せ 1302	H26.1.23	消防ポンプ自動車
第14分団1号車	太田市新田大根町998-7	日野 デュトロ	群馬830 さ 1401	H19.3.7	消防ポンプ自動車
第14分団2号車	太田市新田上田中町179-2	日野 デュトロ	群馬830 さ 1402	H21.1.29	消防ポンプ自動車
第15分団1号車	太田市藪塚町2926-12	日野 デュトロ	群馬830 そ 1501	H25.1.21	消防ポンプ自動車
第15分団2号車	太田市大原町108-30	日野 レンジャー	群馬830 ほ 119	H15.11.27	水槽付消防ポンプ自動車
第16分団1号車	太田市藪塚町2158-7	日野 デュトロ	群馬830 す 1601	H31.1.15	消防ポンプ自動車
第16分団2号車	太田市大原町786-10	日野 デュトロ	群馬830 さ 1602	H29.2.7	消防ポンプ自動車
予備車	太田市鳥山下町409-1	いすゞ エルフ	群馬830 さ 9119	無償貸与車 H31.1.30	救助資機材搭載型 消防ポンプ自動車
団本部指揮車	太田市鳥山下町409-1	トヨタ ウィッシュ	群馬830 ね 119	H15.5.19	指揮車
防災活動車①	太田市鳥山下町409-1	ニッサン バネット	群馬830 す 5119	H22.1.27	資材搬送車
防災活動車②	太田市鳥山下町409-1	三菱 デリカ	群馬800 せ 8777	H30.11.22	人員搬送車
救助資機材搭載車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン アトラス	群馬830 さ 3119	無償貸与車 H22.1.21	救助資機材搭載車
消防団連絡車	太田市鳥山下町409-1	ニッサン キャラバン	群馬332 な 1119	H17.12.21	連絡車
防災広報車	太田市鳥山下町409-1	スバル レガシイ	群馬330 な 2119	H18.2.22	広報車

消防音楽隊



消防音楽隊は、昭和44年10月に28名で編成され、消防業務のかたわら練習に励み、消防の諸式典をはじめ各種行事に出場しています。演奏活動を通じて広く住民と接することによって、消防の認識を深めるとともに、火災予防の推進に重要な一翼を担っています。

1 消防音楽隊の編成

発足／昭和44年10月18日

〔音楽隊編成表〕

隊長1名・副隊長4名・楽長3名・隊員37名 合計45名（うち女性隊員5名）

令和3年4月1日現在 単位（人）

区 分	消防司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	合 計
隊 長	1				1
クラリネット	3	2			5
フルート		1	2		3
サクソフォン	2	3	1	2	8
トランペット		2		5	7
ホルン		1	1	1	3
トロンボーン	2	2		1	5
ユーフォニアム	1	2			3
チューバ	1		2		3
パーカッション	2	1	1	3	7
計	12	14	7	12	45

※ 副隊長4名は、サクソフォン、トロンボーン、ユーフォニアムに在籍

※ 楽長3名は、クラリネット、フルートに在籍

2 消防音楽隊活動状況

令和2年度

(1) 出場状況 ※令和元年度分

月	日	行 事 名	(出場場所)
5	26	2019ふれあいフェスティバルinおおた	(新田陸上競技場)
6	1	第50回太田市学童軟式野球夏季大会 太田中央ライオンズ杯開会式	(太田市運動公園野球場)
7	21	第37回東部少年野球大会開会式	(笹川記念球場)
7	28	大泉まつり	(大泉まつり会場)
8	25	大泉町総合防災訓練	(大泉町総合防災訓練会場)
8	31	スバルカップ争奪 第33回太田市学童 軟式野球選手権大会開会式	(新田野球場)
10	5	太田市戦没者等追悼式	(太田市新田文化会館)
12	6	太田市役所東広場イルミネーション 点灯式	(太田市役所東玄関前)

※令和2年度はコロナ禍により出場なし

(2) 訓練状況

単位 (回)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度
定期訓練	42 (36)	40 (36)	33
特別訓練	3	5	0

※ () 内はカラーガード訓練

令和2年版
消 防 年 報

編集発行

群馬県太田市烏山下町409番地1

太田市消防本部

電話 0276 (33) 0200

URL <http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0150-001shoubou/>

E-mail : 061100@mx.city.ota.gunma.jp

lg061100@city.gunma-ota.lg.jp(lg用)

